



# Pastel

写真をパステル画に変換



---

## CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- Linuxでのインストール
- プログラムの登録
- 操作方法
  - ワークスペース
  - 操作方法
  - パステル
  - 抽象芸術
  - キャンバス
  - フレーム
  - テキスト
  - ツールとそのオプション
  - タイムライン
  - Pastelプリセット
  - 環境設定
  - バッチ処理
  - 印刷
- 操作例
  - 白鳥:水上の舞
- AKVISプログラム

**AKVIS PASTEL 6.0 | 写真をパステル画に変換**

**AKVIS Pastel** は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りださうというものです。

パステルは、絵画とスケッチの間ともいえるかもしれません。パステル チョークや粉末顔料を使うと、淡いエッジとソフトで滑らかなストロークを描くことができ、ストロークを指でこすってぼかすこともできます。パステルで描画するには、粉末が落ちないようにするため、粗いテクスチャが必要です。



パステル技術の特徴は、きらきら光る深くて鮮やかな色と柔らかいテクスチャです。油絵や水彩画とは異なり、パステル顔料は画面全体に広がることはありません。ストロークの隙間からは用紙が顔を出し、表現力に富む生き生きとした絵になります。





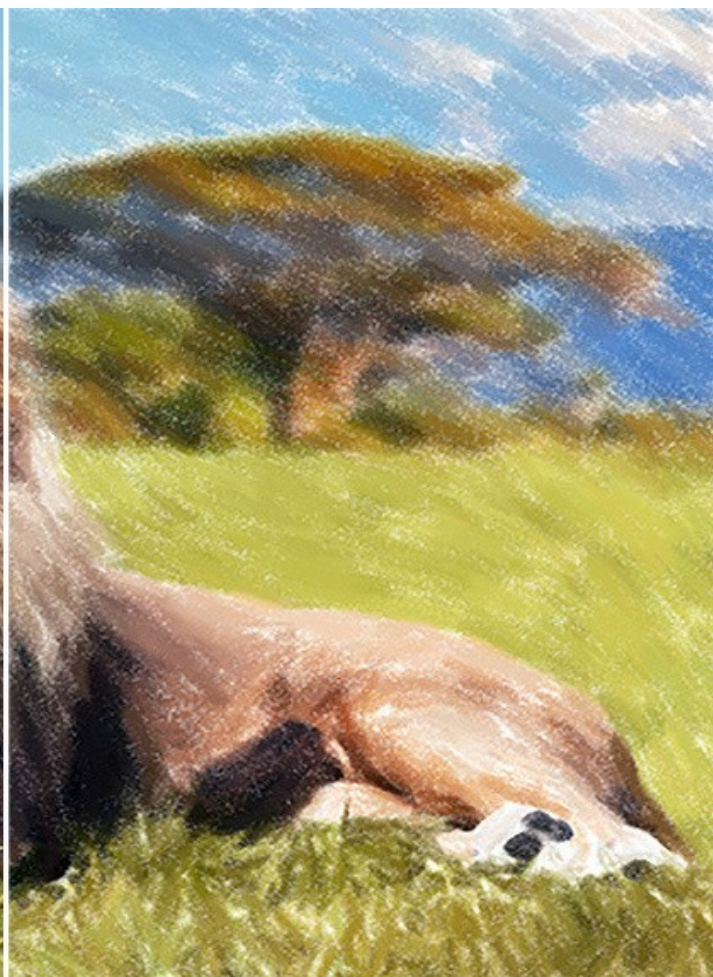
AKVIS Pastel は、想像力を開花させるための強力なツールです。画像をプログラムに読み込み、効果プリセットを選択するか、パステル設定を調整して、オリジナルのパステル画を作ることができます。調整可能な [効果パラメーター](#) を使って、デジタル画像の出来をコントロールできます。マウスのクリックによって、パステル画像への変換を行うことができます。

詳細ブラシを使って、処理結果を微調整できます。自動ストローク方向の変更、様々な領域のパステル効果を強めたり弱めたりする、画像の最終調整をする事ができます。





本物のパステル調画像にするには、テクスチャの選択が非常に重要になります。一般的に、プロはざらついた表面の紙を選びます。このソフトウェアを使用した場合、**どんな表面**にでも描画できます。サンドペーパー、MDFボード、レンガの壁などどこにでも描画できます。





**抽象芸術** タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。



このプログラムを使用すると、写真からパステル画像を作成できるだけでなく、署名やコメントを追加したり、[作品に個性を加える](#)ことができます。

バッチ処理オプションを使用すると、フォルダーごと効果を適用したり、自動的に画像を変換したりできます。これは非常に便利で時間の節約にもなる機能です。特に、サイト、ブログ、冊子に掲載するために同じスタイルの画像がたくさん必要な場合は助かるでしょう。

**AKVIS Pastel** は、スタンドアロン プログラムとして、またフォトエディタのプラグインとしても使用できます。

プラグイン版は、[AliveColors](#)、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Corel PaintShop Proなどと互換性があります。詳細は、[対応表をご覧ください](#)。

ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。

## WINDOWSでのインストール

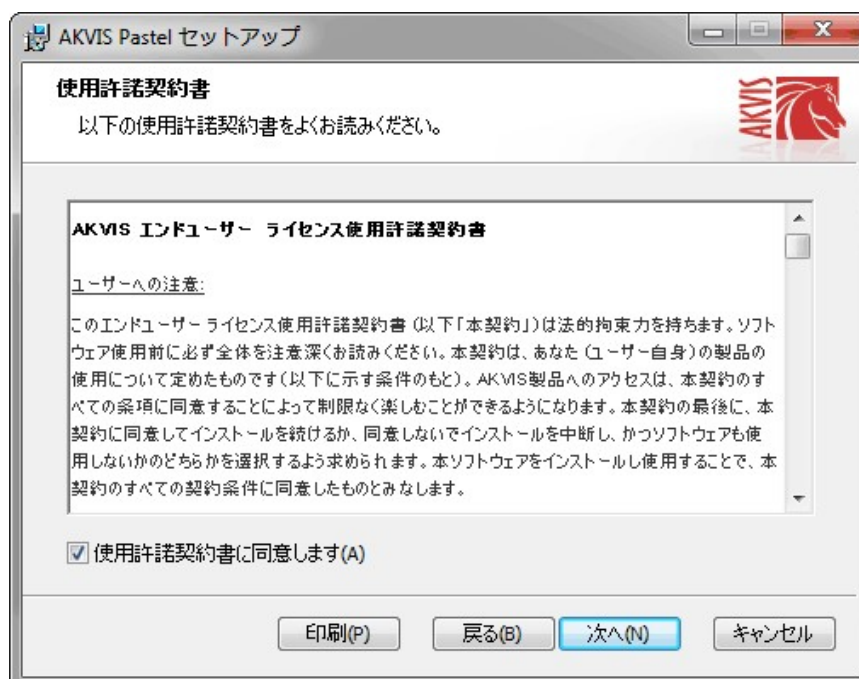
AKVIS Pastel を Windows OS 搭載の PC にインストールするには、次の指示に従います。

**注意:**このプログラムをコンピュータにインストールするには、管理者権利が必要です。

AKVISプログラミンをインストールする前に、ご使用のフォトエディタが終了していることを確認してください。インストール中にフォトエディタが開いたままの場合、それを再起動する必要があります。

1. セットアップ用の exe ファイルをダブルクリックして起動させます。
2. 言語を選択し、[OK]をクリックするとインストール画面が表示されます。
3. インストールを続行するには、**ライセンス契約書**を読み、同意する必要があります。

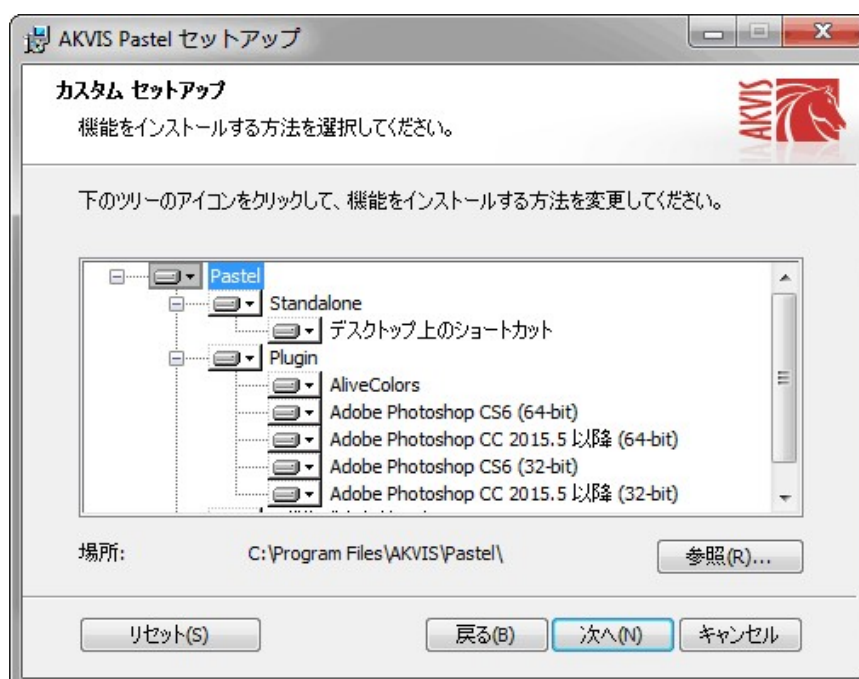
[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスをオンにして、[次へ]をクリックします。



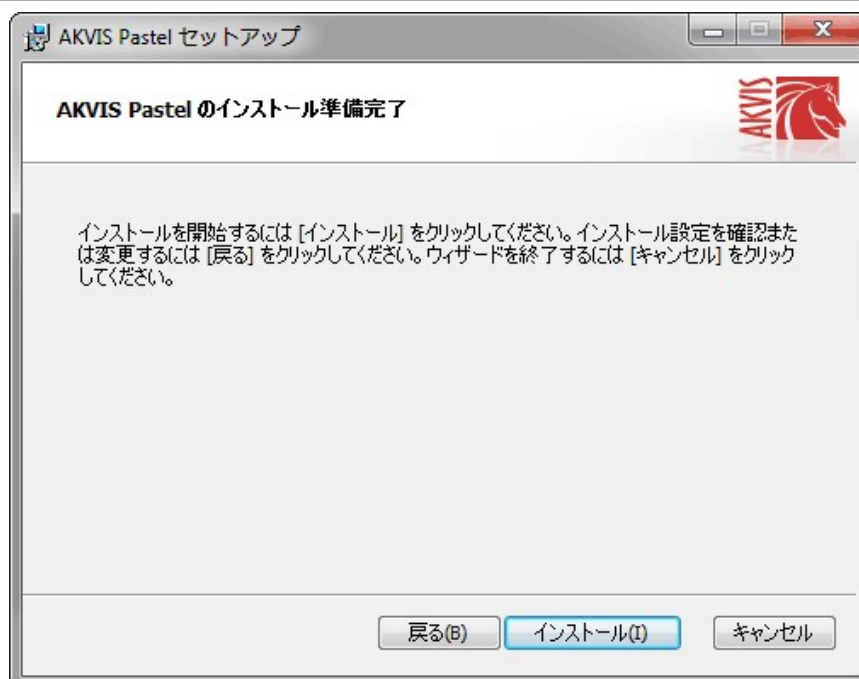
4. プラグイン版をインストールする場合は、一覧から使用するフォトエディターを選択します。

**スタンドアロン版**をインストールする場合、[Standalone]が選択されていることを確認ください。  
デスクトップにプログラムのショートカットを作成する場合、[デスクトップにショートカットを作成]を選択します。

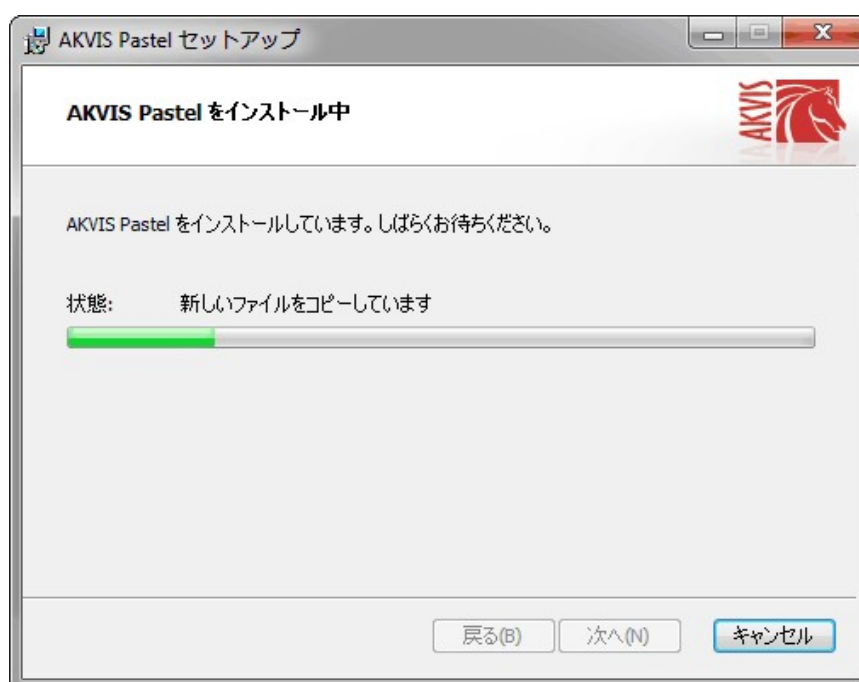
[次へ]をクリックします。



5. **[インストール]**ボタンをクリックします。



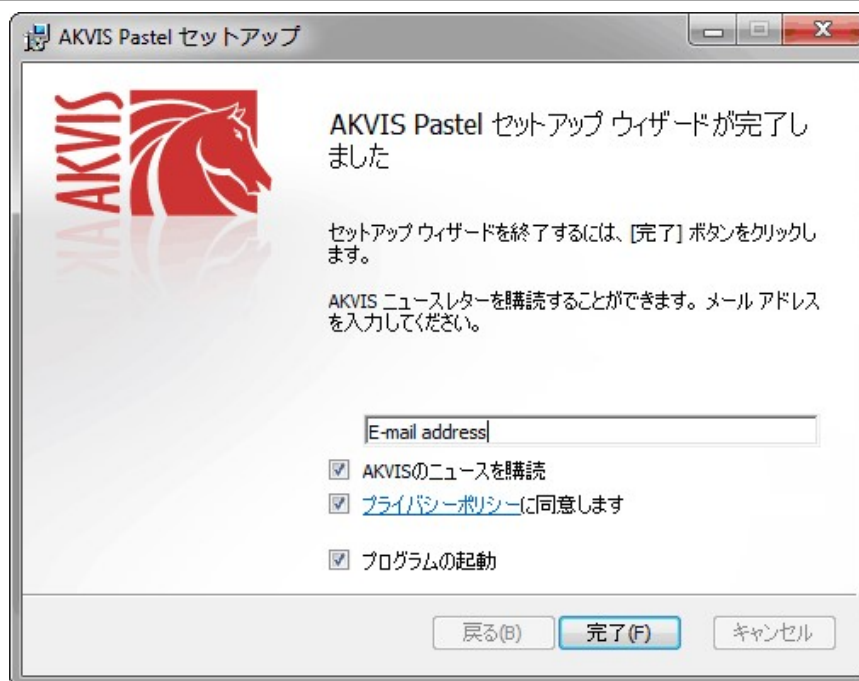
6. インストール処理が開始されます。



7. これでインストールは完了です。

**AKVIS ニュースレター**の購読を申し込むと、アップデート、イベント、割引キャンペーン等についてのお知らせを受け取ることができます。メールアドレスを入力し、プライバシーポリシーを確認し、同意する必要があります。





8. **【終了】**をクリックします。

**スタンドアロン版**をインストールすると、**【スタート】**メニューにプログラムの新しい項目が追加されます。[デスクトップにショートカットを作成]オプションを選択した場合、デスクトップにショートカットも追加されます。

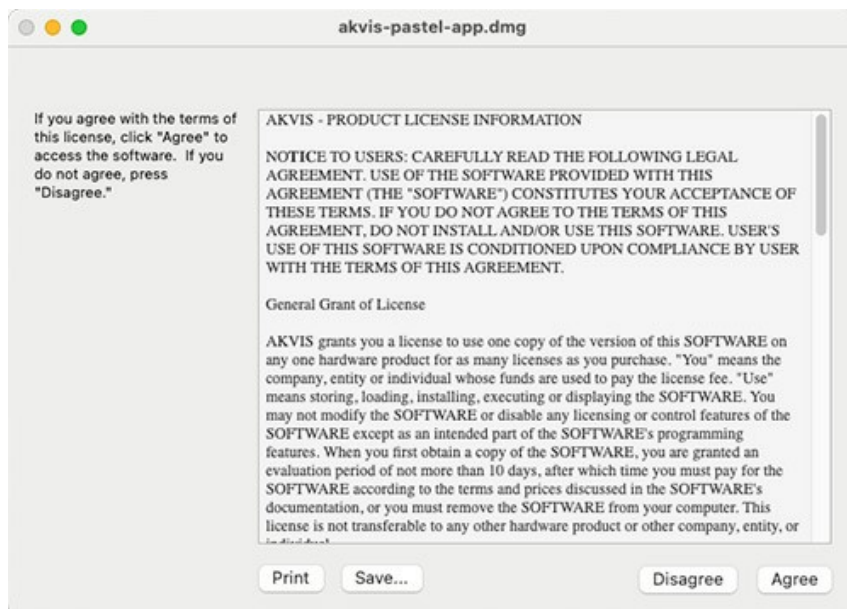
**プラグイン版**をインストールすると、フォトエディターの**【フィルター】**または**【効果】**メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合、**【フィルター】** > **【AKVIS】**> **【Pastel】**となります。

## MACでのインストール

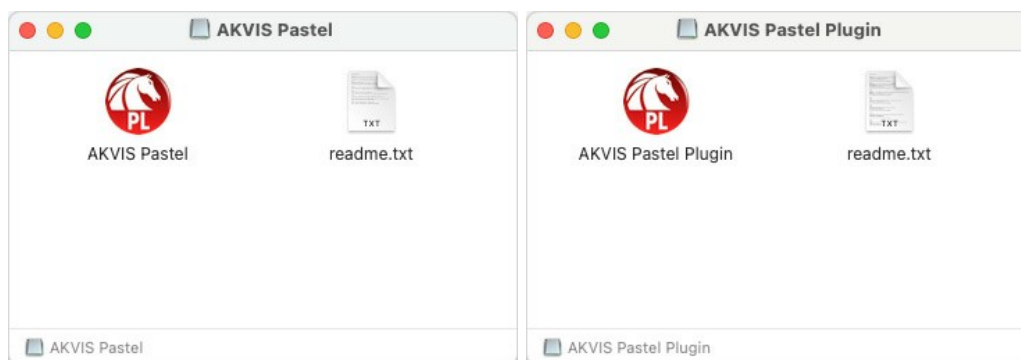
AKVIS Pastel を Mac PC にインストールするには、次の指示に従います。

このプログラムをコンピュータにインストールするには、管理者権利が必要です。

1. dmg ファイルを開きます：
  - akvis-pastel-app.dmg (スタンドアロン版をインストールする場合)
  - akvis-pastel-plugin.dmg (プラグイン版をフォトエディターにインストールする場合)
2. ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は、[Agree(同意)] をクリックします。



3. Finder が開き、AKVIS Pastel App または AKVIS Pastel PlugIn フォルダが表示されます。

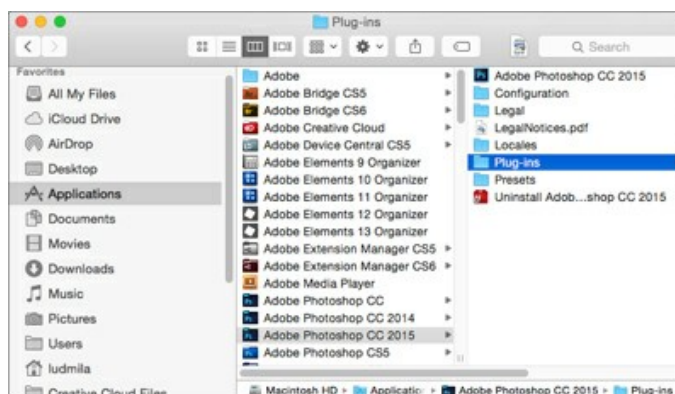


4. スタンドアロン版をインストールするには、AKVIS Pastel アプリケーションを [Applications] フォルダ、または希望の保存先にドラッグします。  
プラグイン版をインストールするには、[AKVIS Pastel PlugIn]フォルダを、グラフィック エディターの[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

Photoshop CC 2022, CC 2021, CC 2020, CC 2019, CC 2018, CC 2017, CC 2015.5 の場合、Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC

Photoshop CC 2015 の場合、Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-ins

Photoshop CS6 の場合、Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins に移動させます。





---

**プラグイン版**をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合は、**[フィルター] > [AKVIS] > [Pastel]**が追加されます。

**スタンドアロン版**は、**Finder** のアイコンをダブルクリックすることにより実行します。

AKVIS プログラムを実行する別の方法は、[Image]メニューの[Edit With]コマンドから、**Photos** アプリケーションを選択することです (High Sierra 以降の macOS)。

## INSTALLATION ON LINUX

Follow the instructions to install the AKVIS software on a Linux computer. We took **AKVIS Pastel** as an example. Other AKVIS programs are installed in the same manner.

You can use only the standalone applications by AKVIS on computers with Linux OS. We are working on the plugins compatibility.

**Note:** The AKVIS programs are compatible with **Linux kernel 5.0+ 64-bit**. You can find out the kernel version using the **uname -srm** command.

Installation on **Debian**-based systems:

**Note:** You need apt-install or apt-get permissions required to install software.

1. Run the terminal.
2. Create a directory to store keys:  
**sudo mkdir -p /usr/share/keyrings**
3. Download the key that signed the repository:  
**curl -fsSL https://akvis.com/akvis.gpg | sudo tee /usr/share/keyrings/akvis.gpg >/dev/null**  
or **wget -O - https://akvis.com/akvis.gpg | sudo tee /usr/share/keyrings/akvis.gpg >/dev/null**
4. Add the repository to the list where the system looks for packages to install:  
**echo 'deb [arch=i386 signed-by=/usr/share/keyrings/akvis.gpg] https://akvis-deb.sfo2.cdn.digitaloceanspaces.com akvis non-free' | sudo tee /etc/apt/sources.list.d/akvis.list**
5. Update the list of known packages:  
**sudo apt-get update**
6. Install AKVIS Pastel  
**sudo apt-get install akvis-pastel**
7. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

8. For automatic updates, use the command:  
**sudo apt-get upgrade**

To remove the program:

**sudo apt-get remove akvis-pastel --autoremove**

Installation on **RPM**-based systems (**CentOS**, **RHEL**, **Fedora**):

1. Run the terminal.
2. Register the key that signed the repository:  
**sudo rpm --import https://akvis.com/akvis.asc**
3. Add the repository to the system:  
**sudo wget -O /etc/yum.repos.d/akvis.repo https://akvis.com/akvis.repo**
4. Update the package list:

when using the **dnf** package manager:  
**sudo dnf update**

when using the **yum** package manager:  
**sudo yum update**

5. Install AKVIS Pastel:

when using the **dnf** package manager:  
**sudo dnf install akvis-pastel**

when using the **yum** package manager:  
**sudo yum install akvis-pastel**

6. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

7. For automatic updates:

when using the **dnf** package manager:  
**sudo dnf upgrade**

when using the **yum** package manager:  
**sudo yum upgrade**

8. To remove the program:

when using the **dnf** package manager:  
**sudo dnf remove akvis-pastel**



---

when using the **yum** package manager:  
**sudo yum remove akvis-pastel**

Installation on **openSUSE**.

1. Run the terminal.
2. Login as a root user.
3. Add the key that signed the repository:  
**rpm --import http://akvis.com/akvis.asc**
4. Add the repository to the system:  
**zypper ar -r https://akvis.com/akvis.repo akvis**
5. Update the package list:  
**zypper ref**
6. Install AKVIS Pastel:  
**zypper install akvis-pastel**
7. The installation is completed.

Launch the program via the terminal or using the program shortcut.

8. For automatic updates:  
**zypper update**

To remove the program:  
**zypper remove akvis-pastel**

In order to display the program interface correctly, it is recommended to install the Compton or Picom composite manager.

## AKVIS製品のアクティベーション方法

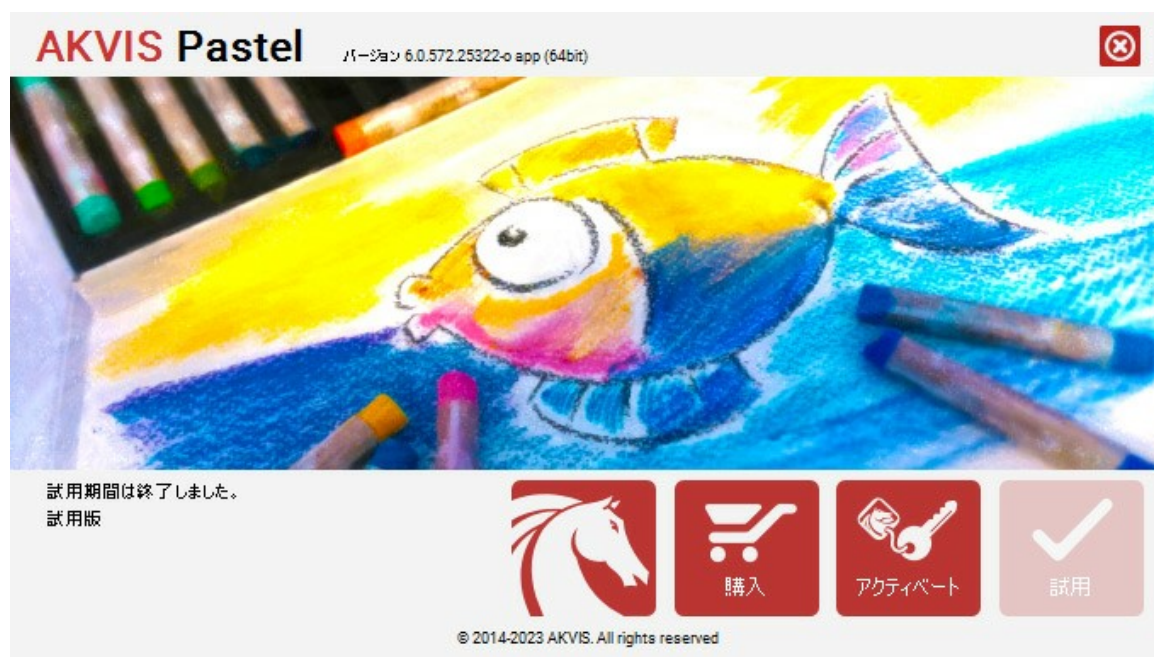
**注意:** この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーションも提供しています(詳細は「[オフライン アクティベーション](#)」を参照)。

AKVIS Pastel をダウンロードし、プログラムをインストールしてください。インストール方法の詳細は[こちら](#)。

アクティベーションを行っていないプログラムを起動すると、スプラッシュ ウィンドウが表示され、バージョン情報や試用期間の残り日数等を知らせてくれます。

[バージョン情報]ウィンドウは、プログラムのコントロールパネル内の  ボタンをクリックして表示することもできます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、**[試用]**をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。使用するバージョンを選択します。**Home**(プラグイン/スタンドアロン)、**Home Deluxe** または**Business**から選択します。選択するライセンスによってプログラムで利用できる機能が異なります。ライセンスの種類やソフトウェアのバージョンに関する詳細は、[比較表](#)を参照してください。

試用期間が終了している場合、**[試用]** ボタンは選択できません。

**[購入]**ボタンをクリックして、購入するライセンスを選択してください。

支払いが完了するとすぐに、プログラム用のシリアル番号が送られます。

アクティベーション処理を開始するには、**[アクティベート]**をクリックします。



**AKVIS Pastel** バージョン 6.0.572.25322-o app (64bit)

## アクティベーション

お客様名:

シリアル番号:

☒ アクティベーション サーバーへの直接接続
   
☐ 電子メールでリクエストを送信

シリアル番号を忘れた場合、[こちらからリストア](#)できます。
   
 アクティベーションで問題が生じた場合、[お問い合わせ](#)ください。
   
**HWID**をコピーします。




© 2014-2023 AKVIS. All rights reserved

お客様名を入力します（プログラムはこの名前で登録されます）。

シリアル番号（アクティベーション キー）を入力します。

アクティベーション方法（アクティベーション サーバーへの直接接続または電子メール）を指定します。

#### アクティベーション サーバーへの直接接続:

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティベート]をクリックします。

これでアクティベーションは完了です！

#### 電子メールでリクエストを送信:

[電子メールでリクエストを送信]を選択した場合、プログラムによって、必要な情報をすべて含んだ新規メールが作成されます。

**注意:** この方法は、オフライン アクティベーションでも利用できます。

コンピューターがインターネットに接続されていない場合、USB 等を利用して、インターネットに接続されているコンピューターにアクティベーションに関するデータを移動させます。情報の送り先: [activate@akvis.com](mailto:activate@akvis.com) までお送りください。

**スクリーンショットを添付しないでください！**テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、お客様名、コンピューターのハードウェアID (HWID) です。

この情報を元に、ライセンス ファイル(PasteI.lic) を作成し、登録されているメールアドレスにお送りします。

この .lic ファイルを開けずに保存します。保存先は、ソフトウェアをアクティベートするコンピューターの **[AKVIS]**フォルダー（[ユーザー] > [パブリック] > [パブリックのドキュメント]）です。

#### ◊ Windows の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

#### ◊ Mac の場合:

Users/Shared/AKVIS

#### ◊ Linux の場合:

/var/lib/AKVIS

これでアクティベーションは完了です！

プログラムがアクティベート済みの場合、[購入]は[アップグレード]に変わり、ライセンスのアップグレードができるようになります。たとえば、**Home** から **Home Deluxe** または **Business** へのアップグレードができます。

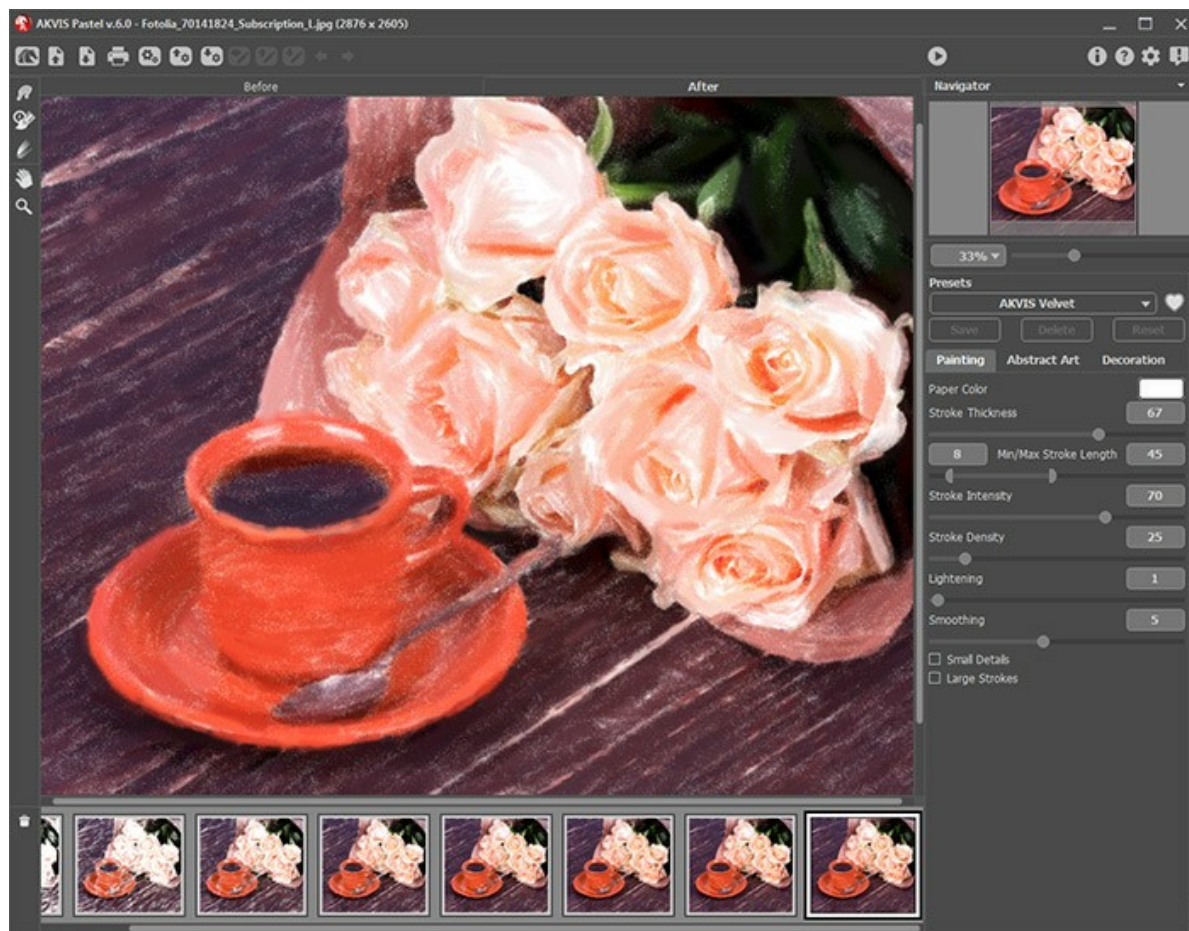
## ワークスペース

**AKVIS Pastel**は、画像をパステルアートに変換させます。ソフトウェアは、独立した **スタンドアロン** プログラムとして、また、ご使用のフォトエディターの**プラグイン**としても機能します。

**スタンドアロン**は独立したプログラムです。通常通りの方法で起動できます。

**プラグイン**版は、Photoshop やその他の**互換性のあるプログラム**の追加モジュールです。プラグイン版を呼び出すには、イメージ エディターのフィルターから [AKVIS - Pastel] を選択します。

AKVIS Pastel のワークスペース:



AKVIS Pastel のワークスペース

AKVIS Pastel のワークスペースの左側にはイメージ ウィンドウがあり、**【処理前】**と**【処理後】**の2つのタブで構成されています。**【処理前】**タブには、元の画像が表示されます。**【処理後】**タブには、処理後の画像が表示されます。タブを切り替える場合は、タブをクリックします。処理前と処理後の画像を比較したい場合、イメージをクリックしたままの状態にすると、画像が何秒かごとに切り替わります。

ウィンドウ上部には、以下のボタンを含む**コントロール パネル**があります。



: **AKVIS Pastel** のホームページに移動します。



: イメージを開きます(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+O** キー、Mac の場合 **⌘+O** キーです。



このボタンを右クリックすると、最近使用した画像の一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの**【環境設定】**で変更することもできます。



: 処理したイメージを指定の形式で保存します(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+S** キー、Mac の場合 **⌘+S** キーです。



: **【印刷】** ダイアログボックスが開きます(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+P** キー、Mac の場合 **⌘+P** キーです。



ボタン(スタンドアロン版のみ) : 画像をまとめて自動変換できる**バッチ処理**ダイアログを開きます。



: **プリセットの一覧** (.pastel ファイル)を読み込みます。



: **ユーザー プリセット** を.pastel 拡張子のファイルに保存します。



/ 誘導ラインの表示を切り替えます。



: 保存されている**誘導ライン**(.direction ファイル)を読み込みます。



: **誘導ライン**を.direction ファイルに保存します。







: 各ツールを使って行った最後の操作を取り消します。連続した複数の操作を取り消すことができます。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+Z** キー、Mac の場合 **⌘+Z** キーです。




- ➡ : 最後に取り消した操作をもう一度やり直します。連続した複数の操作をやり直すことが可能です。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **Y** キー、Mac の場合は **⌘** + **Y** キーです。
- ▶ : 現在の設定でイメージの処理を実行します。処理後の画像が**【処理後】**タブに表示されます。
- ✓ : 変換結果をイメージに適用し、プログラムを閉じます(プラグイン版のみ)。
- i : プログラムに関する情報、つまりバージョン、試用期間、ライセンス情報を表示します。
- ? : ヘルプファイルを呼び出します。この操作に対するホットキーは、**F1** キーです。
- ⚙ : プログラムのオプション設定を変更するための**【環境設定】**ダイアログボックスを開きます。
- ! : このボタンは、Pastelに関する最新ニュースを表示するウィンドウを開きます。

イメージウィンドウの左側には、**ツールバー**があります。**【処理前】**/**【処理後】**タブにはそれぞれ、異なるツールが表示されます。





**事前処理ツール** ( **【処理前】** タブ):

-  : **クイック プレビュー ウィンドウ**のオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます。
-  : スタンドアロン版のみになりますが、**切り取り**ツールを有効にし、画像内の不要部分の切り取りを行うことができます。
-  : **ストロークの方向**ツールの**誘導ライン**描画ツールを有効にします(Home Deluxe と Business ライセンスでのみ)。
-  : 誘導ラインをすべて、もしくは部分的に除去するための**消しゴム**ツールを有効にします。

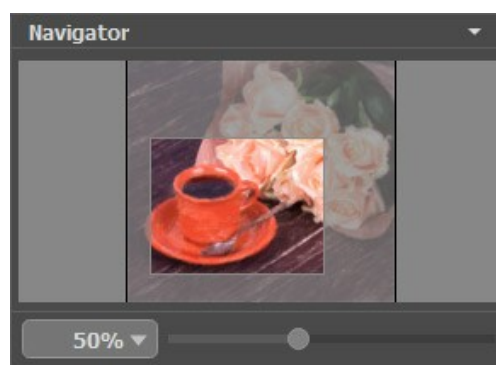
**後処理ツール** (Home Deluxe、Business の**【処理後】**タブ):

-  : **指先** ツールを有効にし、不自然なペイント部分を手動で取り除くことで、**仕上がりをよく**できます。
-  : **履歴ブラシ**ツールを有効にし、修正した領域をもとの状態に戻します。
-  : **パステル チョーク** ツールを有効にし、ソフトなタッチのストロークを描画できます。このツールは、パステル チョークを使った手書きの柔らかいタッチを作り出すことができます。

**その他のツール**:

-  : **【手のひら】** ツールを有効にし、画像を動かしてウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。  
ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージは、イメージウィンドウに合わせたサイズで表示されます。
-  : **【ズーム】**ツールを有効にし、イメージの表示サイズを変更します。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながら**Alt** キーも押すと、ズームアウトします。**Z** キーを押すと、クリックなしで、ズームツールに切り換えられます。  
ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには **ナビゲーター**を使用します。**ナビゲーター** の赤枠で囲まれた領域は、現在メイン ウィンドウに表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になります。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。



ナビゲーター

スライダーを使用して、イメージ ウィンドウ内のイメージを拡大/縮小することができます。スライダーを右に動かすと、イメージは拡大されます。スライダーを左に動かすと、イメージは縮小されます。

イメージ ウィンドウで画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下に動き、**Ctrl** キー (Mac の場合は、**⌘** キー) を押しながらの場合は左右に動き、**Alt** キー (Mac の場合は、**Option** キー) を押しながらの場合は拡大/縮小を行います。スクロールバーを右クリックすると、クイックナビゲーション メニューが表示されます。

さらに、拡大/縮小率の欄に値を入力して**Enter** キー (Mac の場合は**Return** キー) を押すこともできます。ドロップダウンメニューには、使用頻度の高い値が表示されます。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。**+**または**Ctrl** + **+** キー (Mac の場合は**⌘** + **+** キー) で拡大、**-**または**Ctrl** + **-** キー (Mac の場合は**⌘** + **-** キー) で縮小します。

**ナビゲーター**の下には、以下のタブを含む設定パネルがあります。



- **【ペイント】**: **パステル効果**の設定を調整できます。
- **【抽象芸術】**: 風変りで少し奇妙ともいえる形を使い、**色鮮やかな作品**を作成できます。
- **【装飾】**: 画像に**テキスト**を追加したり、**キャンバス**を変更したり、**フレーム**を適用したりできます。

**【プリセット】**フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。現在の設定は保存だけでなく、編集や削除もできます。プログラムの起動時には、最後に使用したプリセットが使用されます。

カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合、設定パネルとプリセットの下に**ヒント**が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定はプログラムの**環境設定**で行うことができます。


## 操作方法

**AKVIS Pastel** は、画像をパステルアートに変換させます。このソフトウェアは、**スタンドアロン** プログラムとして、またフォトエディターの**プラグイン** フィルターとしても使用できます。

写真からパステル画に変換するには、以下の手順で行います。

**ステップ 1:** イメージを開きます。

スタンドアロン版で作業する場合:

**【ファイルを開く】**ダイアログボックスを開くには、空のワークスペースをダブルクリックするか、 の順にボタンをクリックします。使用可能なホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+O** キー、Mac の場合 **⌘+O** キーです。ワークスペースにイメージをドラッグすることもできます。スタンドアロン版は、JPEG、RAW、PNG、BMP、TIFF、WEBP ファイル フォーマットをサポートしています。

プラグイン版で作業する場合:

使用する**フォトエディター** の**【ファイル】 > 【開く】**コマンドを使用して画像を開きます。

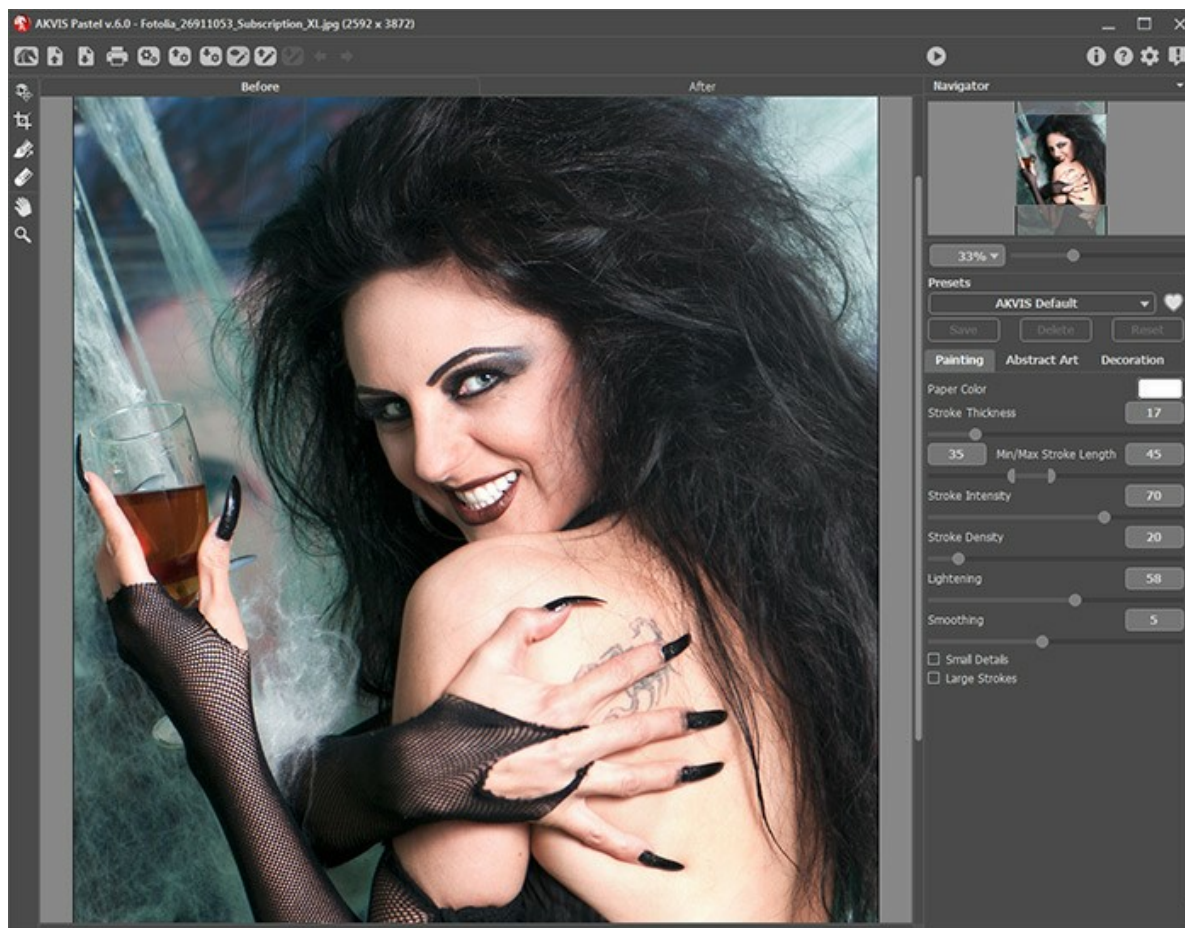
フォトエディターのメニューからプラグインを呼び出します。

AliveColorsの場合、[効果] > [AKVIS] > [Pastel];

Adobe Photoshopの場合、[フィルター] > [AKVIS] > [Pastel];

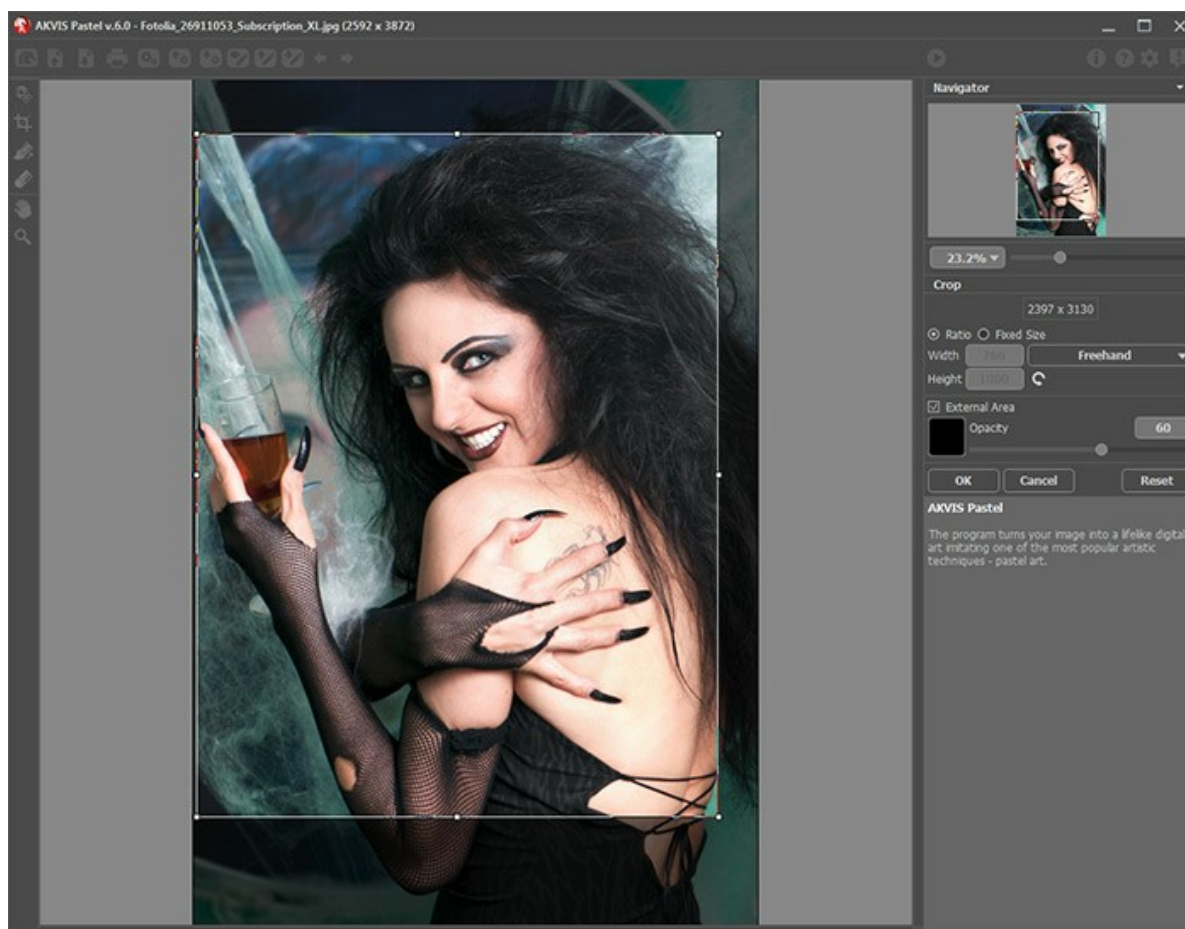
Corel PaintShop Proの場合、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [Pastel];

Corel Photo-Paintの場合、[効果] > [AKVIS] > [Pastel]。



AKVIS Pastel ウィンドウ


**ステップ 2:** 効果をスタンドアロン版で適用する前に、**切り取りツール**  を使って写真の一部を切り取って構成(バランス)を調整することができます。プラグイン版の場合、フォトエディターでこの作業を行います。



切り取りツール


**ステップ 3:** **[ペイント]** タブにある効果の設定を調整します。すぐに利用可能な(選択するだけ) **プリセット** を使用するか、パラメーターを手動で変更します。

**[抽象芸術]** タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。


イメージの処理後の結果は、**プレビュー ウィンドウ** に表示されます。プレビュー ウィンドウは、ツールバーの  ボタンが押されている場合、**[処理前]** タブに表示されます。




プレビュー ウィンドウ

**ステップ 4:**  をクリックして、新しい設定を基に写真をパステル画に変換します。処理を中断する場合は、進捗バーの右側の **[停止]** ボタンをクリックします。



**ステップ 5:** Home Deluxe/Business ライセンスの場合、**ストローク方向** ツール  (ストロークの方向の指定)を使用して、自動変換を使用した処理結果を編集できます。

誘導ラインを描画し、 ボタンをクリックして再処理を行います。



自動変換時のブラシストローク



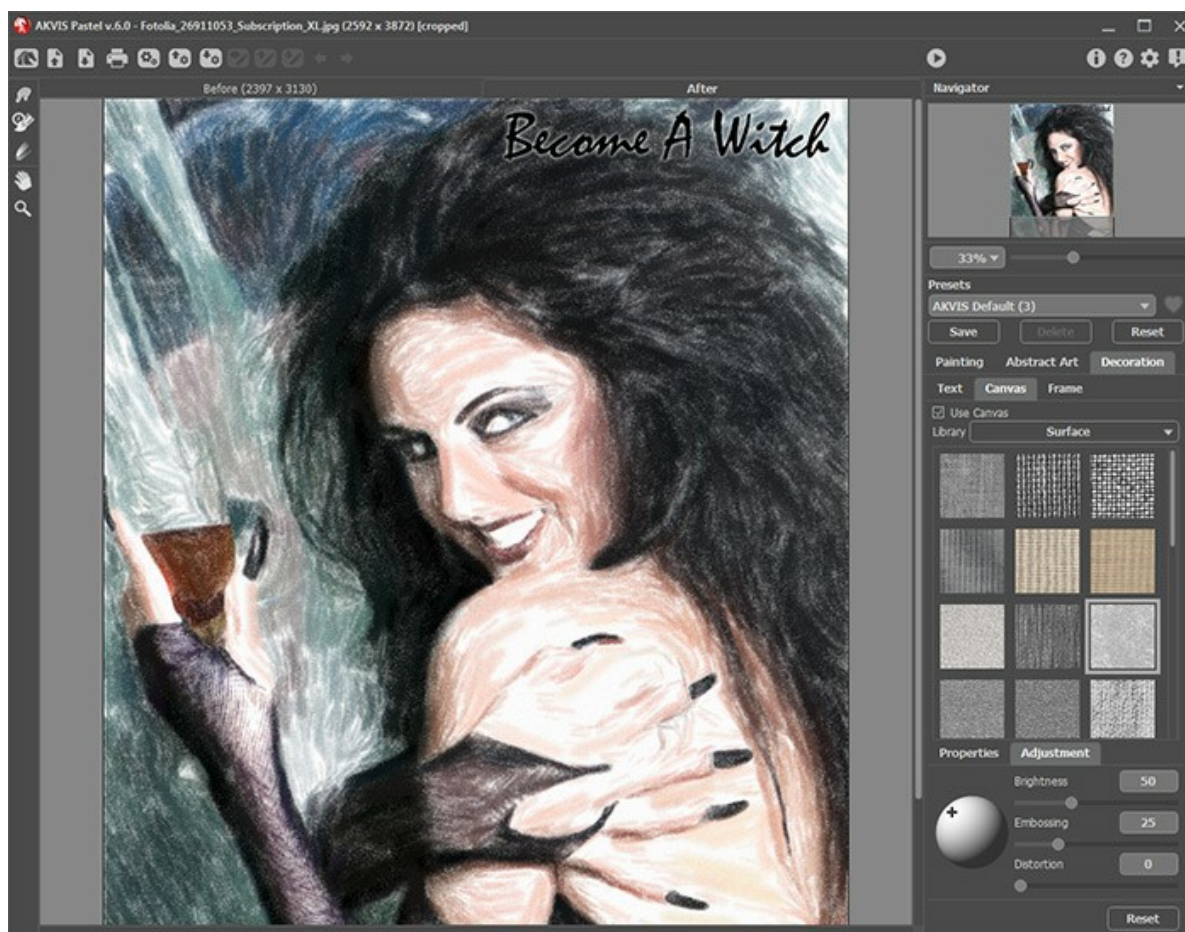
誘導ライン



修正されたブラシストローク

**ステップ 6:** より印象的でリアルな作品にするために、**【装飾】** オプションの**【キャンパス】**、**【フレーム】**、**【テキスト】**を使用できます。

ヒント:装飾効果の追加順は、タブの位置に対応しています。順番を変更するには、タブをドラッグします。



パステル画 + キャンパス + 署名(テキスト)

**ステップ 7:** 変更したパラメーターの設定を**プリセット**として保存し、後で使用できます。**【プリセット】** 欄にプリセット名を入力し、**【保存】**ボタンをクリックします。新しいプリセットを作成すると、すべてのタブで設定すべてが利用できるようになります。

**ステップ 8:** **タイムライン** 機能では、設定を変更することなく、様々なバリエーションのスケッチ画が生成されます。最終結果より、途中の画像が気に入った場合は、その画像をクリックして選択できます。選択した画像が **【処理後】**タブに表示されます。

最終結果に戻りたい場合は、**タイムライン**一覧内の最後のショットをクリックします。

**注意:**この機能は、Home Deluxe版とBusiness 版でのみ利用できます。



タイムライン ショット

表示するショットの数は、**[環境設定]**ダイアログボックスで設定できます。

**ステップ 9:** 画像の仕上げとして、**後処理ツール**の 、、 が利用できます。(Home Deluxe/Business ライセンスのみ、**[処理後]**タブよりアクセス)。

**注意:**最終処理段階で使います。 ボタンで処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります!

**ステップ 10:** スタンドアロン版では、**印刷** を行うこともでき、その場合は、 をクリックします。

**ステップ 11:**処理したイメージを保存します。

スタンドアロン版で作業する場合:

の順にクリックすると、**[名前をつけて保存]**ダイアログボックスが開きます。使用可能なホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+S** キー、Mac の場合 **⌘+S** キーです。ファイル名を入力し、ファイルの種類 (TIFF、BMP、JPEG、PNG、WEBP) を選択し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合:

をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。AKVIS Pastel プラグインが終了し、画像がフォトエディターのワークスペースに表示されます。

**[ファイル] > [名前を付けて保存]**コマンドを使用して**[名前を付けて保存]**ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行います。



写真をパステル画に変換



## パステル効果

AKVIS Pastel は、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。

パステルは、絵画とスケッチの間ともいえるかもしれません。パステル チョークや粉末顔料を使うと、淡いエッジとソフトで滑らかなストロークを描くことができ、ストロークを指でこすってぼかすこともできます。パステルで描画するには、粉末が落ちないようにするため、粗いテクスチャが必要です。パステル技術の特徴は、きらきら光る深くて鮮やかな色です。

AKVIS Pastel で処理した結果をご覧ください。



画像からパステルアート

写真からパステル画に変換するには、**【ペイント】**タブの設定を調整します。

**紙の色**: カラーパレットをクリックして、紙の色を変更します。



白い紙



青い紙



**ストロークの太さ**(設定可能範囲は 0~100):このパラメーターは、ストロークと隙間の幅を調整します。太いストロークは、細いストロークより間隔(隙間)が狭くなります。



サイズ = 5



サイズ = 70

**ストローク最小長/最大長** (設定可能範囲は 1-100): ストローク長の範囲を設定します。ストロークの長さは、同じスケール内の2つのスライダーで設定を行います。左のスライダーはストロークの**最小長**を、右のスライダーはストロークの**最大長**をそれぞれ設定します。ストロークの長さは、必ず最小長より長く、最大長より短くなり、2つのスライダーの間の長さのみ使用されます。



ストローク最小長/最大長 = 5/15



ストローク最小長/最大長 = 90/100

**ストロークの強度** (設定可能範囲は 0-100): ストロークを識別しやすく、はっきり表示します。低い値では、薄く、弱々しく、ソフトなストロークになります。高い値では、それぞれのストロークにより多くの顔料が集中し、濃い、大きなストロークになり、識別しやすくなります。



ストロークの強度 = 20



ストロークの強度 = 80

**ストロークの密度** (設定可能範囲は 0-200): このパラメーターは、ストロークの数を調整します。値が高いほど、画像内のペイントされていない部分が少なくなります。

**注意:** 高い値を設定するほど、処理に時間がかかります。



ストロークの濃さ = 10



ストロークの濃さ = 80

**明るさ** (設定可能範囲は 0-100): 画像内の明るい領域をより明るく(協調)します。値が高いほど、効果は強くなり、より明るいトーンが使用されます。



明るさ = 10



明るさ = 90

**滑らかさ** (設定可能範囲は 1-10): ストロークのにじみの度合いを設定できるパラメーターです。



滑らかさ = 2



滑らかさ = 10



**詳細の強調:** チェックボックスをオンにすると、画像内の詳細やパターンを強調できます。

**ストローク大:** 均一領域内のストロークのサイズを大きくすることができます。



両方のチェックボックスがオフ



[詳細の強調]チェックボックスがオン



[ストローク大]チェックボックスがオン



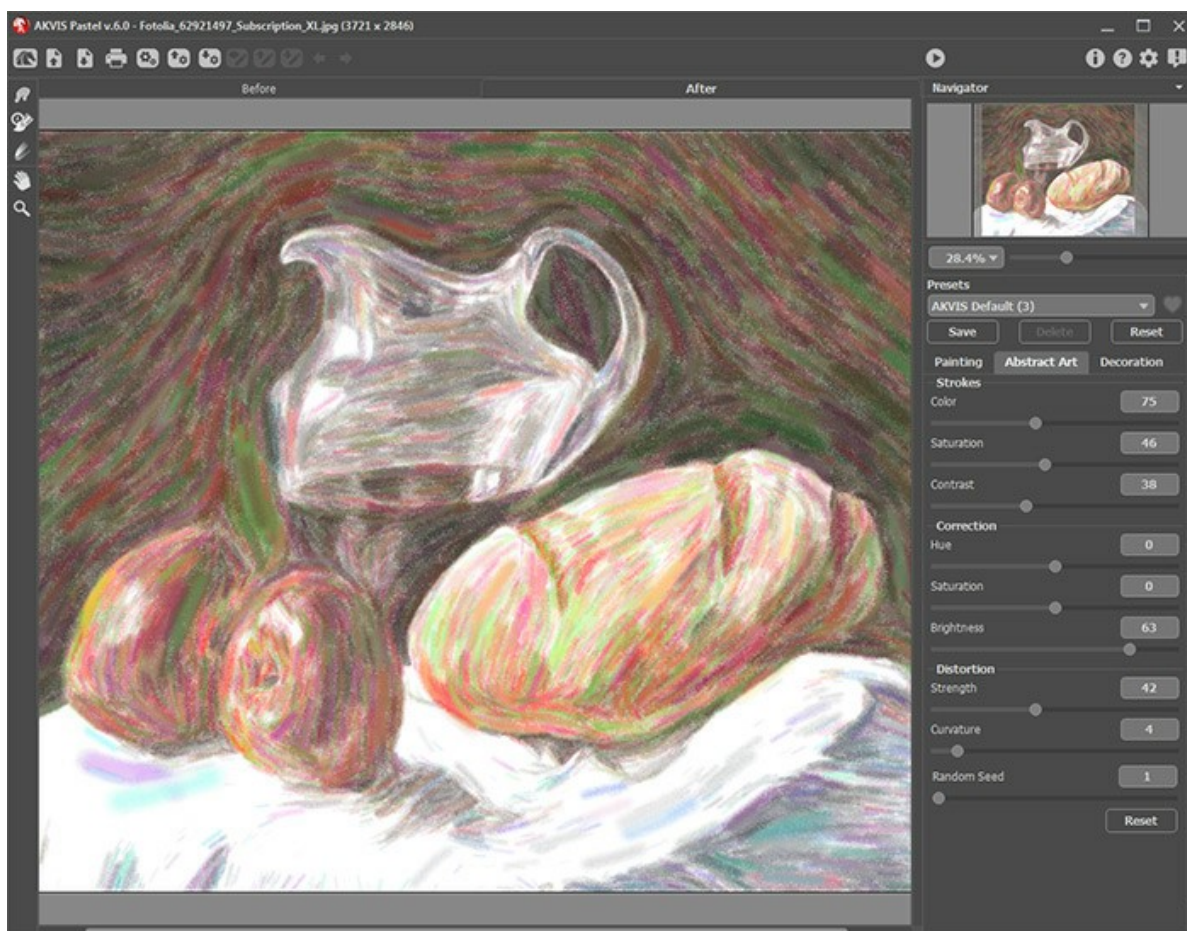
両方のチェックボックスがオン



## 抽象芸術

**【抽象芸術】** タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。

**注意:** この機能は [Home Deluxe](#) および [Business](#) ライセンスでのみ利用可能です。



【抽象芸術】タブ

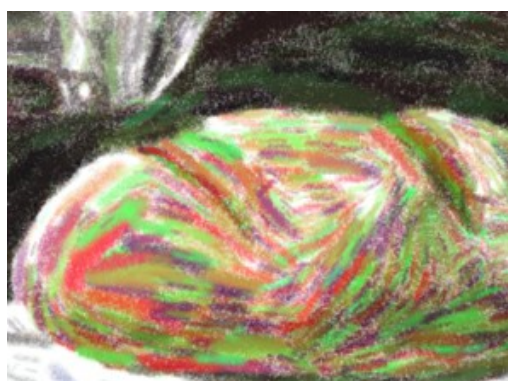
パラメーターは、機能別に以下の 3 つにグループ分けされています。

**【ストローク】** グループ: このグループ内のパラメーターによって、処理画像のストロークの色を変更します。

**色** (設定可能範囲は 0-180): 値が高いほど、より多くのストロークの色が変更され、画像により多くの色が使用されることになります。



色 = 0



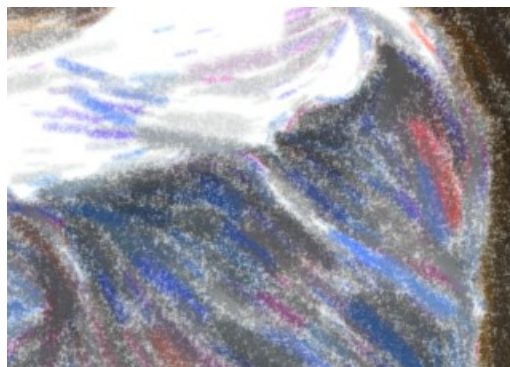
色 = 100



**彩度** (設定可能値が0-100): このパラメーターは、ランダムストロークの明るさを高めます。デフォルト値は 0 に設定されています。

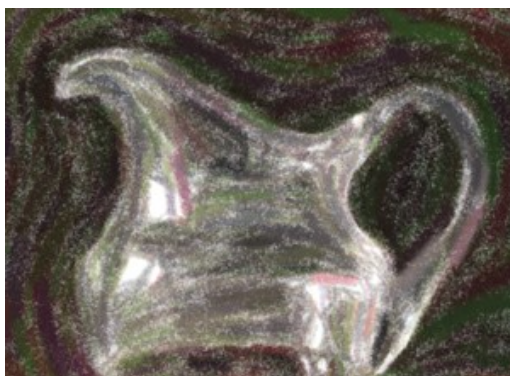


彩度 = 25

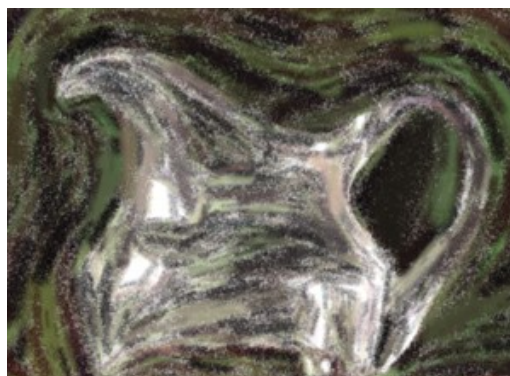


彩度 = 80

**コントラスト** (設定可能値が 0-100): このパラメーターは、ランダムストロークを明るく/暗くします。



コントラスト = 10



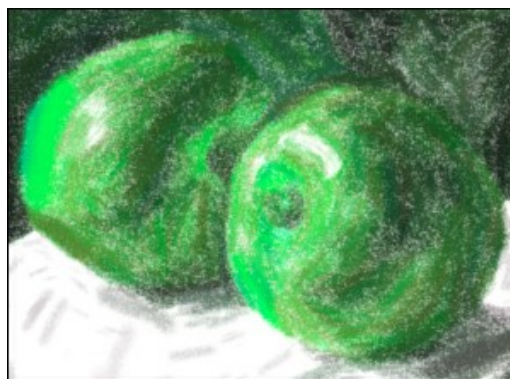
コントラスト = 90

**【修正】グループ:** このグループ内のパラメーターを使って、元の画像の色を変更します。

**色相** (設定可能範囲は -180 から 180): このパラメーターは、指定された色相の値を持つすべての色を変更します。



色相 = -100



色相 = 100

**彩度** (設定可能範囲は -100 から 100): 画像をより明るい色を使って色を調整するためのパラメーターです。色の強度 (明暗) を中間色のグレーから最も明るい色まで変更することができます。



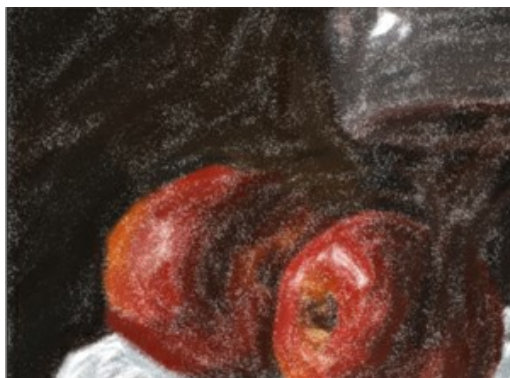
彩度 = -65



彩度 = 65



**明るさ** (設定可能範囲は -100 から 100): 画像の明るさに影響します。高い値では画像が明るくなり、低い値では画像が暗くなります。



明るさ = -50



明るさ = 50

**【変形】グループ:** このグループ内のパラメーターを使って、オブジェクトの形や比率を変更します。

**強度** (設定可能範囲は 0-100): 画像内のオブジェクトをどの程度移動したり、引き伸ばしたりするかを調整するためのパラメーターです。値が 0 の場合、オブジェクトは変形されません。



強度 = 10



強度 = 90

**湾曲率** (設定可能範囲は 2-25): 境界線の曲がり具合を調整するパラメーターです。



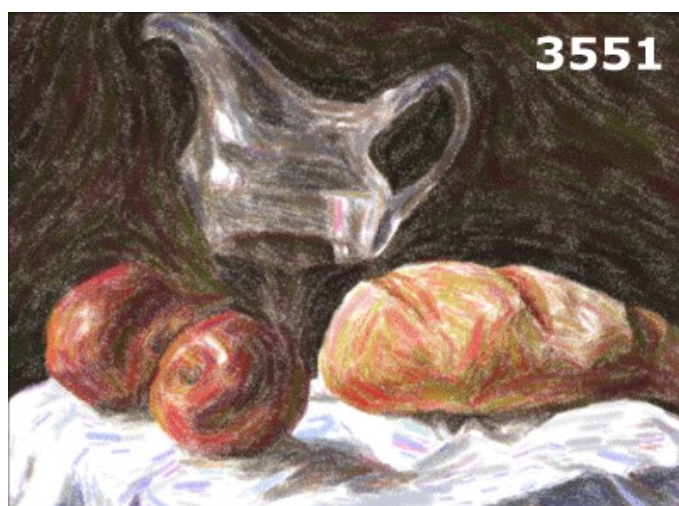
湾曲率 = 5



湾曲率 = 20



**乱数開始値** (設定可能範囲が 1-9999): 形の変形を定義する乱数生成の基となる値で、ランダムにストロークを結合させます。



ランダムな変形

## キャンバスを使用

本物のパステル調画像にするには、テクスチャの選択が非常に重要になります。一般的に、プロはざらついた表面の紙を選びます。**AKVIS Pastel** を使用した場合、どんな表面にでも描画できます。サンドペーパー、MDFボード、レンガの壁などどこにでも描画できます。

テクスチャの選択と変更を行うには、**【装飾】**グループの**【キャンバス】**タブに切り替えます。**【キャンバスの使用】**チェックボックスをオンにしてください。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、**【キャンバス】**/**【フレーム】**/**【テキスト】**の各タブをドラッグして入れ替えます。



キャンバスを使用したパステル調画

テクスチャの選択は、**【ライブラリー】** > **【表面】**から選択するか、手持ちのサンプルを**【ライブラリー】** > **【ユーザー定義...】**から読み込みます。

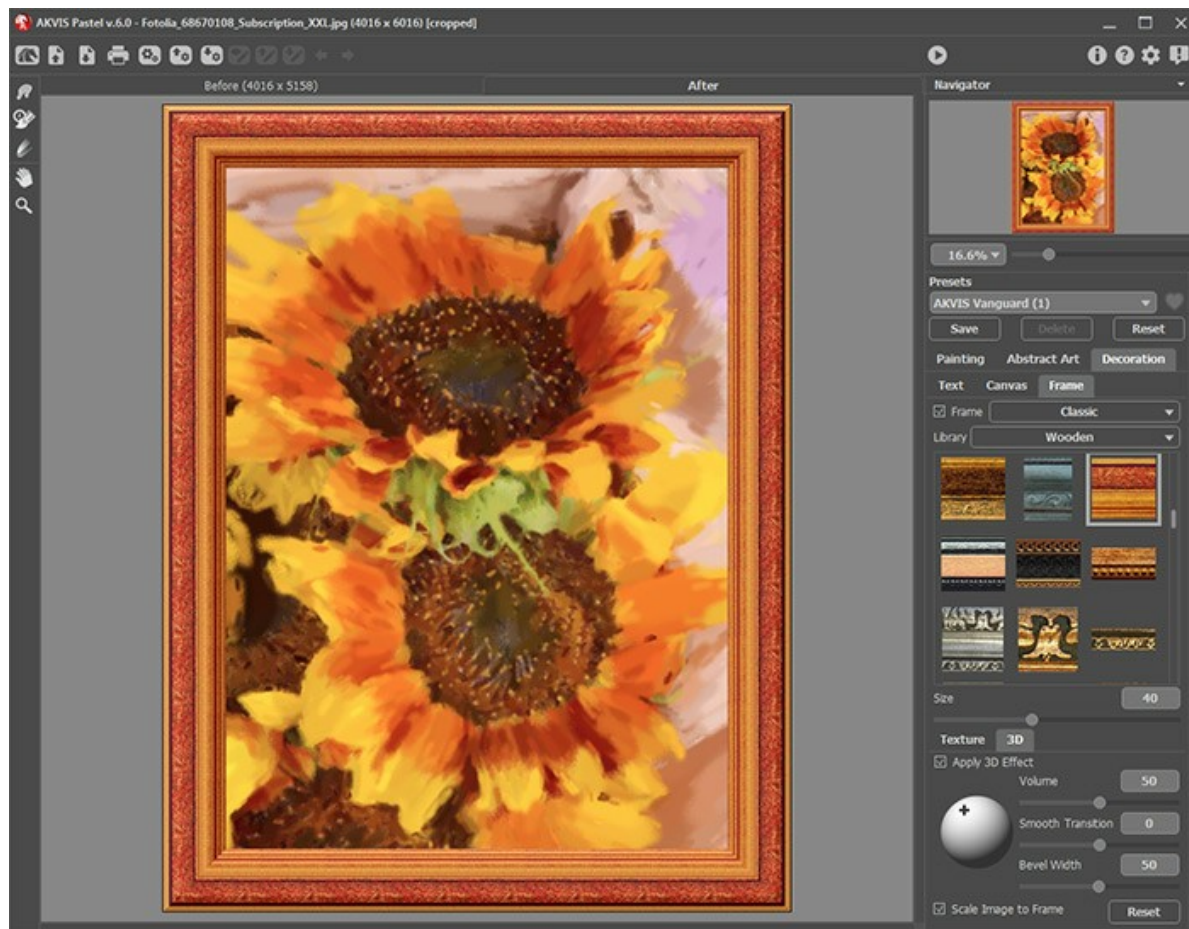
[キャンバス設定の調整](#) (AKVIS社 Webサイト上の英語チュートリアル)

## フレームを追加

AKVIS Pastel では、油絵にフレームを追加して、本物の芸術作品のようにできます。

**[装飾]**グループの**[フレーム]**タブに切り替え、**[フレーム]**チェックボックスをオンにし、希望のフレームとテクスチャを選択します。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、**[キャンバス]**/**[フレーム]**/**[テキスト]**の各タブをドラッグして入れ替えます。



フレームの適用

適用できるフレームの種類:

- クラシック
- パターン
- ストローク
- ビネット
- 台紙

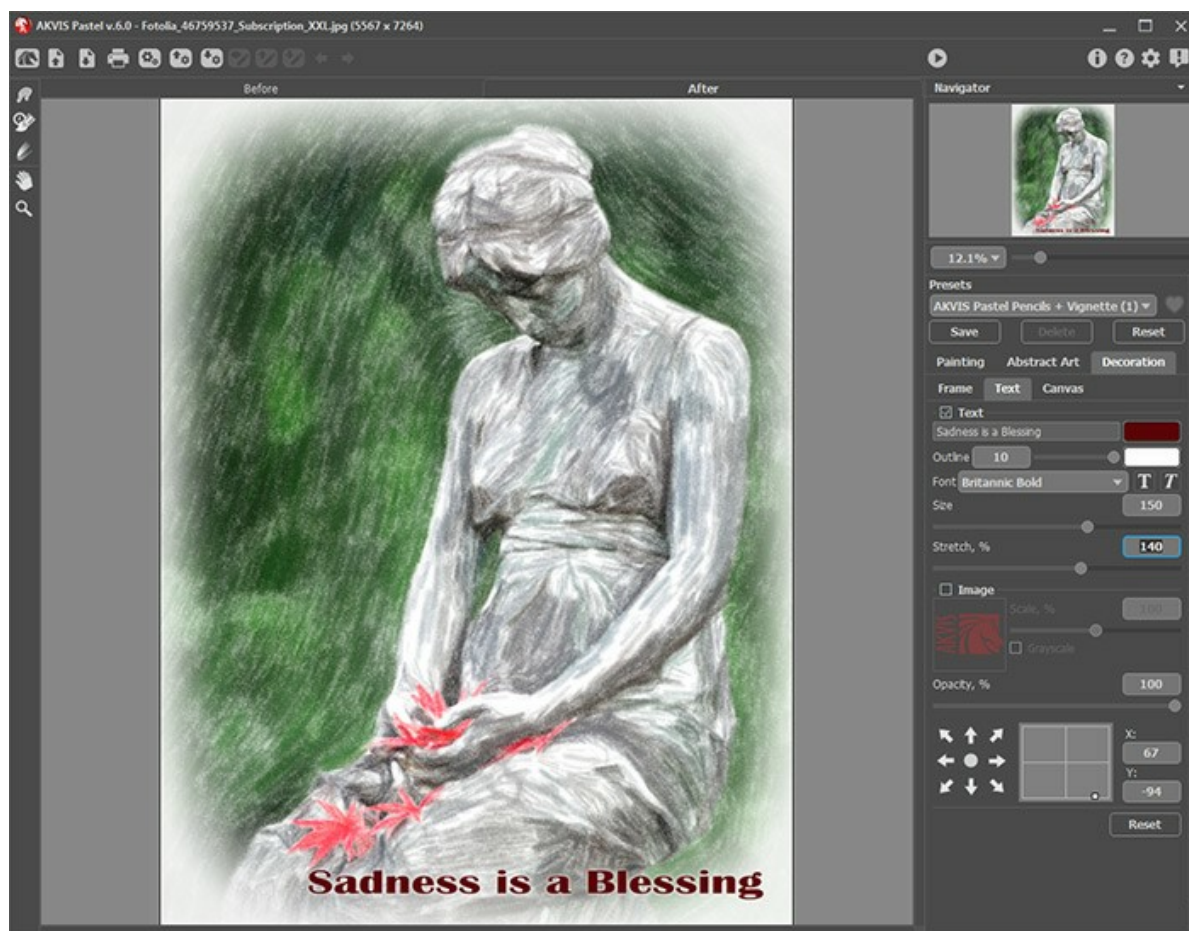


## テキストやウォーターマークを追加

AKVIS Pastel では、完成した作品にサインやウォーターマークを追加できます。

テキストを挿入するには、**【装飾】 > 【テキスト】**の順に選択します。初期設定ではタブ内のパラメーターが無効になっています。**【テキスト】** または **【画像】**のいずれかのモードを選択します。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、**【キャンバス】/【フレーム】/【テキスト】**の各タブをドラッグして入れ替えます。



作品にテキスト挿入

画像にどんなテキストでも追加できます。

テキスト/ウォーターマークの設定を調整(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

## ツールとそのオプション

AKVIS Pastelでは、アクティブなタブ、**【処理前】**または**【処理後】**タブによって表示されるツールは異なります。








[処理前]タブ選択時のツールバー




[処理後]タブ選択時のツールバー

プログラム内のツールはグループ分けされています。**事前処理** (**【処理前】**タブ)、**後処理** (**【処理後】**タブ)、**追加** ツール (**【処理前】**と**【処理後】**タブ)。

ヒント:

← と → のボタンを使用して、以下のツールの操作のやり直し/取り消し ができます。     。


**事前処理ツール** (**【処理前】**タブ):


**クイックプレビュー**  : プレビュー ウィンドウのオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます。プレビュー ウィンドウとは、点線で囲われた四角の枠で、**【ペイント】**や**【装飾】**タブで加えられた変更を表示します。

マウスクリックまたはダブルクリックによって、プレビュー ウィンドウの位置を自由に動かすことができます。これにより、効果のプレビューをイメージの様々な部分で確認することができます。自動変換の結果と元のイメージを比較するには、プレビュー ウィンドウでマウスをクリックしたままにします。



プレビュー ウィンドウ

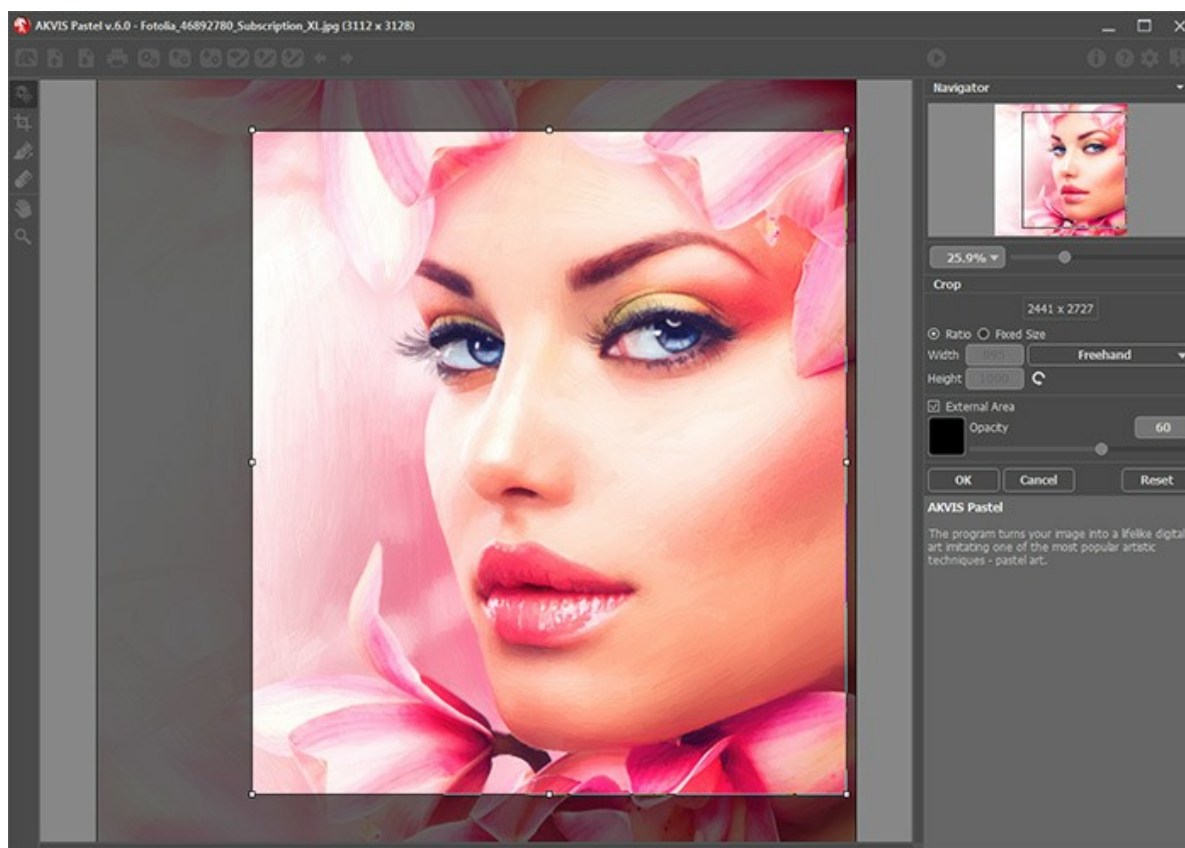
プレビュー ウィンドウのサイズの変更は、プログラムの **環境設定**  で行うことができます。

**切り取りツール**  (スタンドアロン版のみ) を使って、イメージ内の不要な部分を切り取ることができます。このツールは、イメージの構成を変更したい場合、曲がった写真を修整したり、縦長の写真を横長にしたり、その逆を行ったりするのに便利なツールです。

**注意:** このツールは、元のイメージに適用されます!パステル効果の適用前に使用してください。

切り取りは、フレームの枠や角をドラッグして行うことができます。

結果を適用して、フレーム外の部分を切り取るには、**【OK】** をクリックするか、**Enter** キーを使用します。操作をキャンセルして終了するには、**【キャンセル】** をクリックするか、**Esc** キーを使用します。ツールを有効にしたまま、元の状態に戻すには、**【リセット】** ボタンを押します。




イメージの切り取り


調整可能なパラメーター:

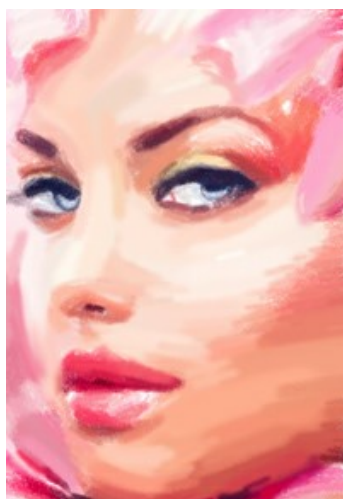
切り取り枠の長方形のサイズ指定には、**【比率】**または**【固定サイズ】**オプションを使用します。

**【外部領域】**チェックボックスがオフの場合、外側の部分の色と不透明度を変更できます。

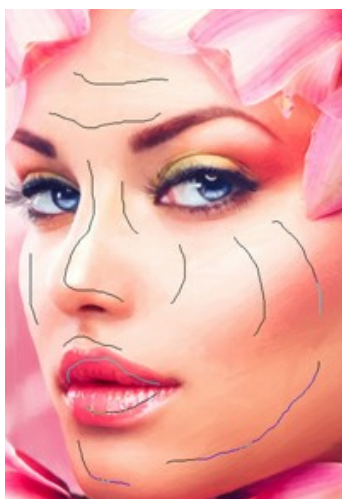
**ストロークの方向ツール**  を使うと、ストロークを自由にコントロールできるようになります。この技術により、人間の髪の方角、全体の模様やテキストの方角が正しく修正され、本物の油絵により近い油絵を作り出すことができます。

**注意:** このモードは、**Home Deluxe版**とでのみ利用できます。

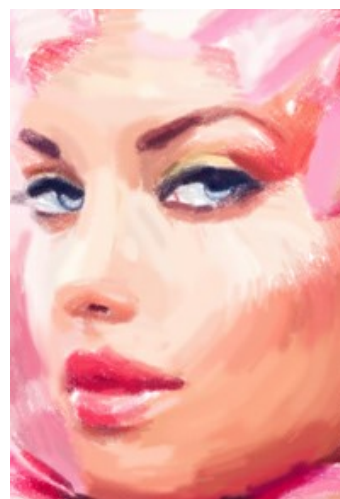
このツールを使って、**誘導ライン** を追加すると、プログラムはその方向に従って処理をします。プレビューウィンドウ内に変更が表示されます。画像全体の処理を再開するには、 をクリックします。



自動変換時のブラシストローク



誘導ライン





方向の変更







ヒント: このツールで作成した誘導ラインの **保存** 、**読み込み**  もできます。


読み込んだ誘導ラインは、自動的にイメージのサイズに適用されます。

**消しゴム**  は、**ストローク方向** ツール  で描いた誘導サインの編集と削除を行います。消しゴムのサイズは、イメージを右クリックして変更できます。

**後処理ツール** (Deluxe/Business版の **【処理後】** タブ )

**注意:** 、、 の各ツールは、**Home Deluxe/Business** ライセンスの **【処理後】** タブでのみ利用できます。**最終処理段階で使用します。**  
処理を再実行した場合 、後処理ツールを使用した編集が失われる場合があります！

各ツールのオプションは、イメージを右クリックした場合に表示されるポップアップメニューに表示されます。

**指先ツール**  は、イメージ内の色の混合や不ぞろいな部分の除去に使用します。

ツールのパラメーター:

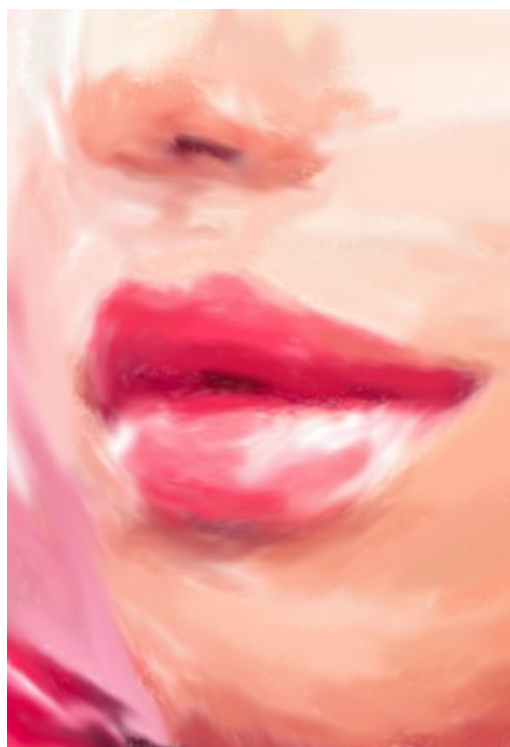
**サイズ** (設定可能範囲は 1-300): ツールの直径をピクセルで指定します。

**硬さ** (設定可能範囲は 0-100): ブラシエッジ(背景との境界)部分のぼかしの程度を指定します。値が高いほど境界線は鮮明になります。


**強度** (設定可能範囲は 1-100): ストロークで塗りつけるペンキの量を指定します。値が高いほど、色は長くこすり付けられて伸びた状態になります。



パステル技法を使用した効果



指先ツールの使用

**履歴ブラシ**  は、パステル効果を弱め、画像を元の状態にレストアします。ツールのモードを選択できます。すべての変更を編集するか、ツールの効果のみを維持するかを選びます。

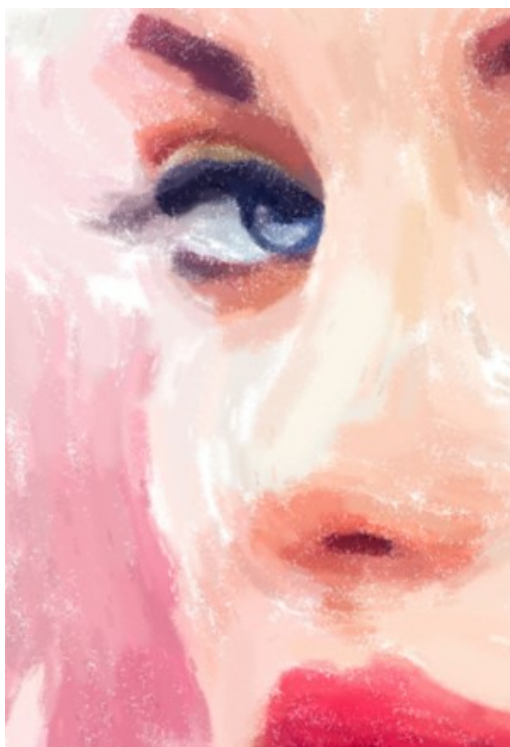
ツールのパラメーター:

**元のイメージにレストア:** このチェックボックスがオンの場合、パステル効果や後処理ツールの効果を弱めます。チェックボックスがオフの場合は、これらのブラシの編集部分にのみ適用(レストア)されます。

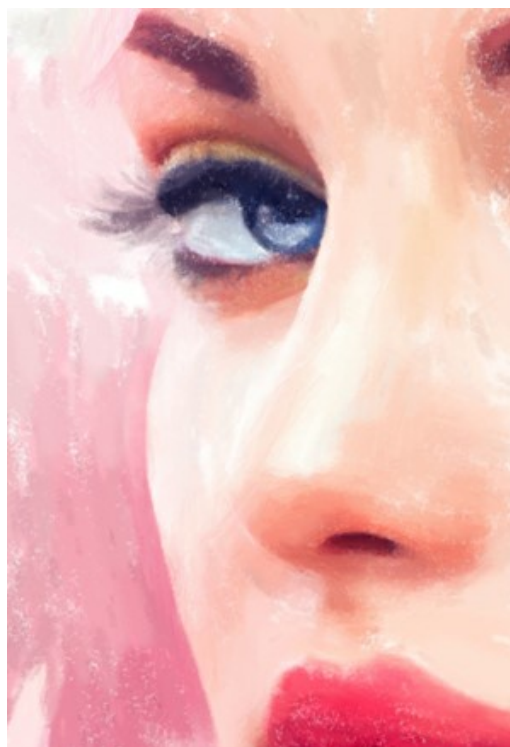
**サイズ** (設定可能範囲は 1-1000): ブラシで引くラインの幅を指定します。

**硬さ** (設定可能範囲は 0-100): ツールのエッジ部分の鮮明度を調整します。値が低いほど、ツールのエッジ部分はぼかしがかかったものになります。値が100%の場合、ブラシのエッジと背景の境界がくっきり分かりますが、もっと低い値の場合は境界部分の色の移行がよりスムーズになり、ぼかしが強くなります。


**強度** (設定可能範囲は 1-100): オリジナルの状態へのレストアの度合いを指定します。低い値の場合は適用した効果とのブレンドが残りますが、100%に近い値の場合はオリジナルの画像に完全にレストアされます。



パステル効果



履歴ブラシの使用

**パステルチョーク**  : ソフトなタッチのストロークを描画できます。このツールは、パステルチョークを使った手書きの柔らかいタッチを作り出すことができます。

**サイズ** (設定可能範囲は 1-200): ツールを使用して描く線の幅の最大値を指定します。


**強度** (設定可能範囲は 0-100): ツールが与えるインパクトの度合いを調整します。値が高いほど、描かれる線は太く、エッジ部分も鮮明になります。



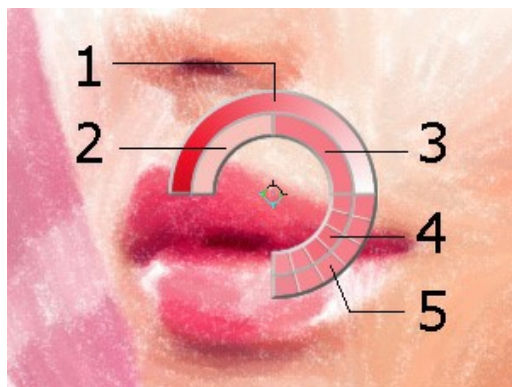
パステル効果



[パステルチョーク]を使用

**カラー**: スポイト ツールを有効にすると、画像内から色を選択できます。さらに、 キーも使用できます。

色リング内にある隣接する色からも選択できます。




スポイトツール


1. 中心が選択した部分の色を示すグラデーションが表示されます。左側は、現在の色に30% 黒を加えたもので、右側は、30% 白を加えたものです。
2. 今現在選択している色を示しています。
3. カーソルがある地点の色のピクセルを示しています。
4. 周囲のピクセルの色を示しています。
5. 選択地点の周囲を平均した色(時計回りに3x3、5x5、11x11、31x31、51x51、101x101ピクセル四方)を示しています。


より厳密に色を選択できるようになります。希望の色が見つからない場合、色リング内にある隣接する色を選択できます。**Ctrl** キーを押しながら色をクリックすると、選択できます。


四角いボタンをダブルクリックし、**【色の選択】**ダイアログボックスから色を選択します。

**追加ツール** (両方のタブで、すべてのライセンス対応で利用可能):

**手のひらツール**  は、画像を動かしてイメージウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。この操作に対するホットキーは、**H** キーです。

ツールバー上にあるツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージはウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

**ズームツール**  を使って画像の拡大/縮小を行います。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながら**Alt** キーも押すと、ズームアウトします。この操作に対するホットキーは、**Z** キーです。

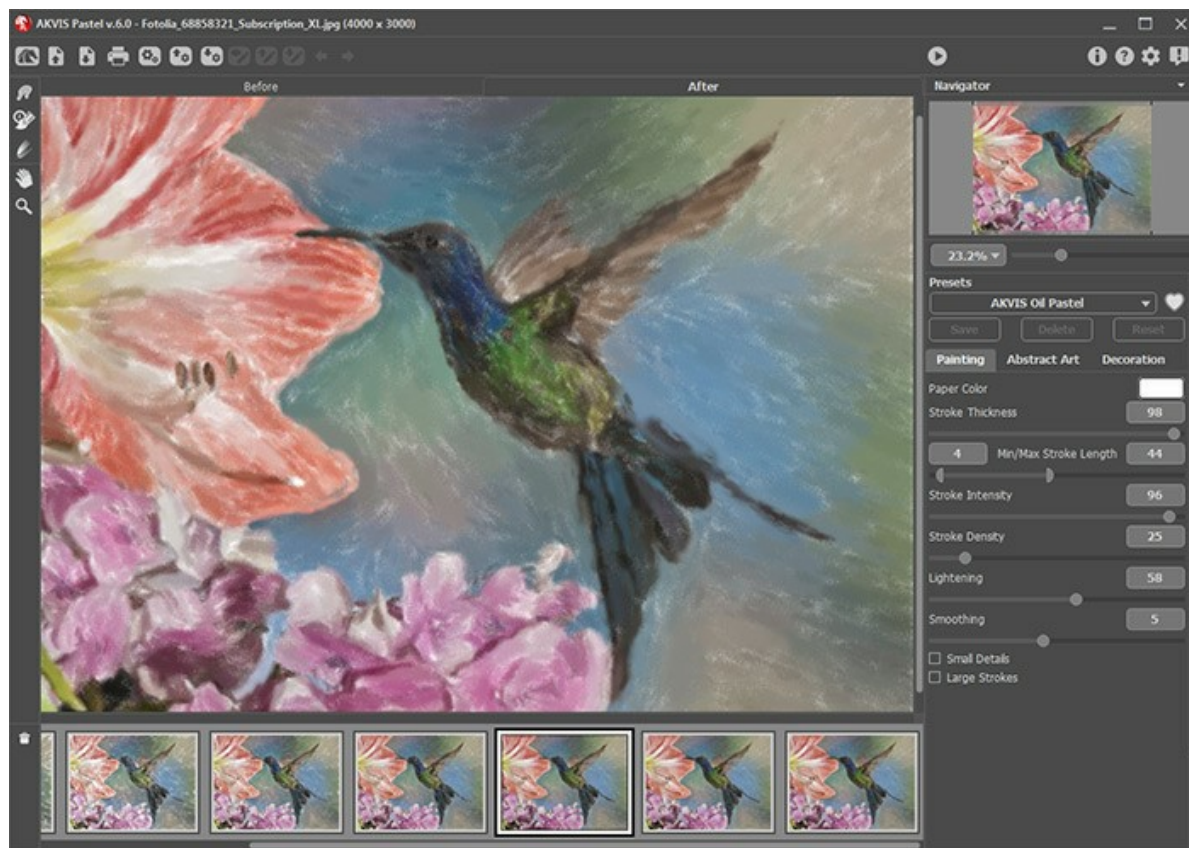
ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。



## タイムライン


**AKVIS Pastel** では、写真がパステル調画に変換される様子を、リアルタイムで観察できます。処理中に、プログラムは、変換の様々な段階のショットを生成します。半分ほど処理されている画像からほとんど完成に近い状態まで様々です。この素晴らしい機能により、設定を変えることなく、様々なバリエーションの作品を作り出すことができます。


**タイムライン** は、メイン ウィンドウの下に表示されます。

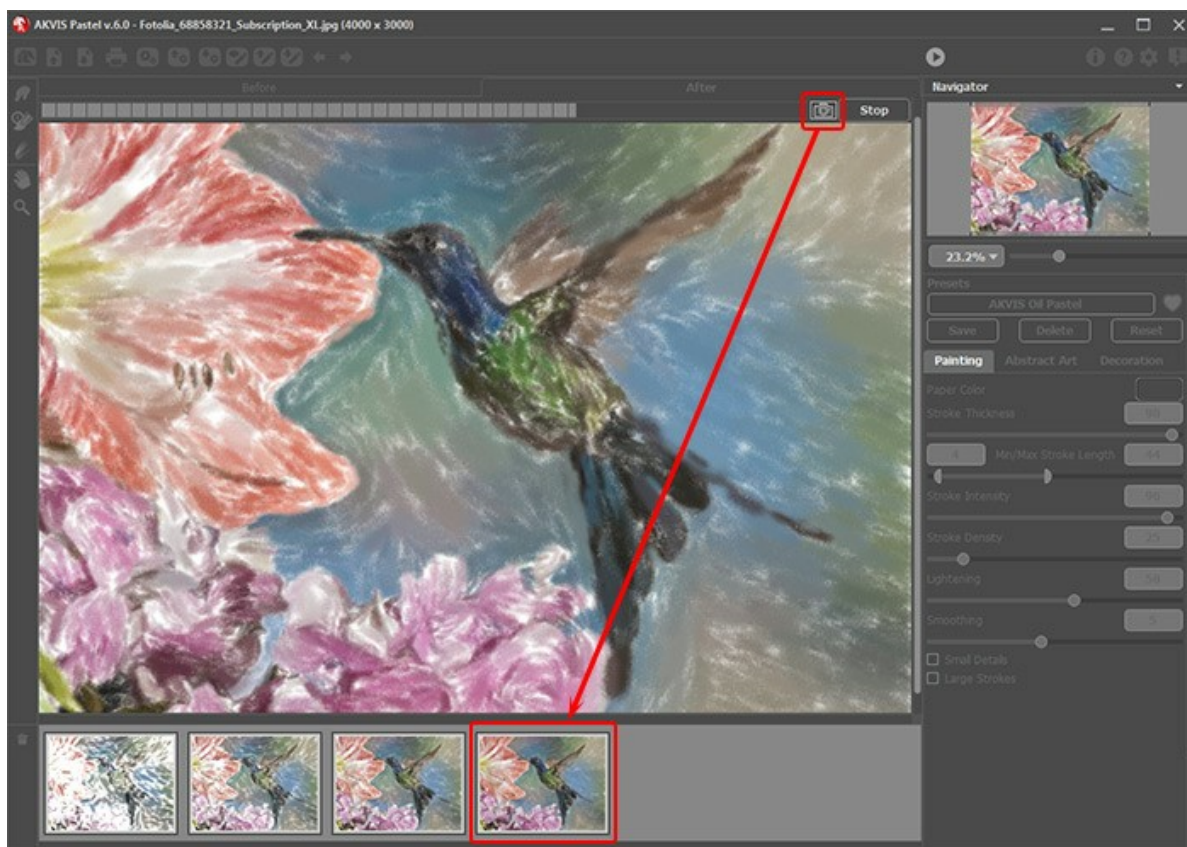


AKVIS Pastel

**注意:** **タイムライン** 機能は、**Home Deluxe** と **Business** ライセンスのユーザーのみが利用できます。これらのライセンスをお持ちでない **Home** ライセンスのユーザーであっても、進捗バーの **【停止】** ボタンをクリックすることにより、途中まで処理された状態のものを取得できます。

写真の変換の開始は、 ボタンをクリックします。処理の過程で、ウィンドウの下部には、何枚ものショットが表示されます。

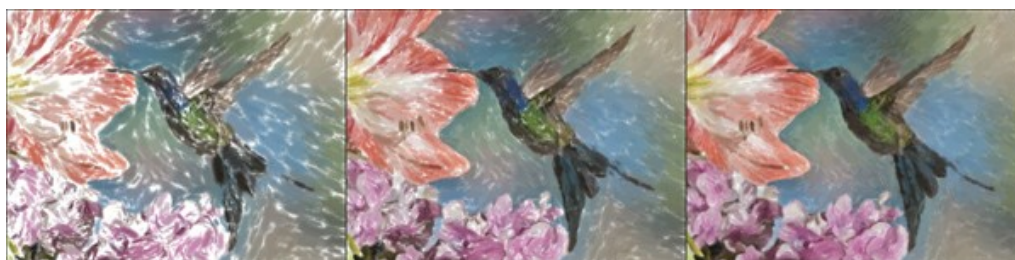
お気に入りの瞬間のスナップショットを撮るには、進捗バーの右側ある  ボタンを使用します。ボタンをクリックすると、その瞬間のショットが一覧に追加され、青い枠で囲われます。




イメージの処理

進捗バーの **【停止】** ボタンをクリックすると、処理は中断されます。

**タイムライン** 内のショットを確認し、お気に入りのショットを探してください。最終結果に戻りたい場合は、一覧内の最後のショットをクリックします。



多岐にわたるバージョン

パラメーターを変更して、再度処理を実行すると、**タイムライン** はリセットされ、新しいショットが表示されます。お気に入りのショットなどは、ダブルクリックして、ピン留めすることにより、保存できます。選択したショットの右上にアイコン  が表示されます。

ショットを切り替えたり、設定をかえて処理を再実行したりしても、ピン留めしたものは一覧に残ります。ピン留めを解除するには、ダブルクリックします。






ショットを切り替えたり、設定を変えて処理を再実行したりしても、ピン留めしたものは一覧に残ります。ピン留めを解除するには、ダブルクリックします。


スナップショットを削除するには、**タイムライン** 内で該当するショットを選択し、 をクリックします。

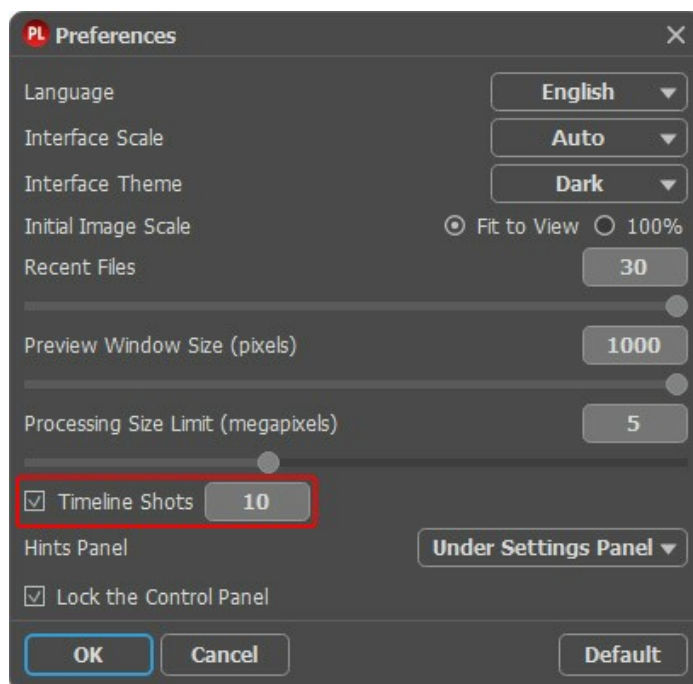
**注意:** ピン留めしたショットはこのボタンで削除できません!

プログラムに新しいイメージを読み込むと、ピン留めしたものも含め、すべてのショットが削除されます。

#### 注意:

後処理ツール 、、、使用後にタイムライン内の別のイメージに切り替えた場合、それらのツールでの変更はすべて失われます。処理結果に新しい名前を付けて、作業を続けることができます。

**タイムライン** の表示/非表示の切り替えは、プログラムの環境設定  で行えます。**【タイムラインショット】** オプションが有効な場合、処理中に何枚のショットを生成するかを設定することができます。



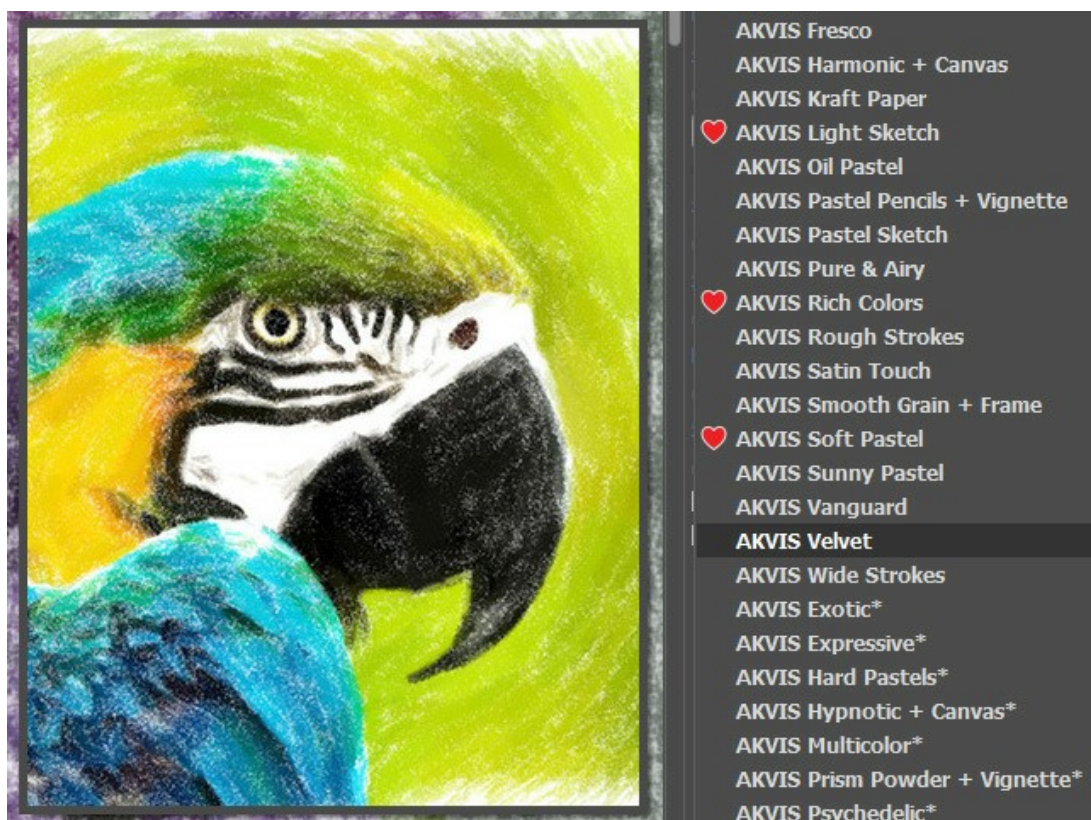
プログラムの環境設定



## パステル効果プリセット

AKVIS Pastel には、すぐに使える**プリセット**(設定のコンビネーション)が用意されており、作業を始めるのに役立ちます。そのまま適用することも、微調整を行って適用することもできます。

ドロップダウン リスト内の AKVIS プリセット名の上にカーソルを移動させると、リストの横に小さなウィンドウで適用した場合のサンプルが表示されます。





設定のすべてのタブには、共通のプリセット一覧が用意されています。新しいプリセットを作成すると、すべてのタブで設定すべてが利用できるようになります。



プリセットを作成するには、設定を調整し、**【プリセット】**欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

選択したプリセットをデフォルト設定に戻すには、**【リセット】**をクリックします。

プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、**【削除】**をクリックします。

AKVIS ビルトイン プリセットは削除できません。

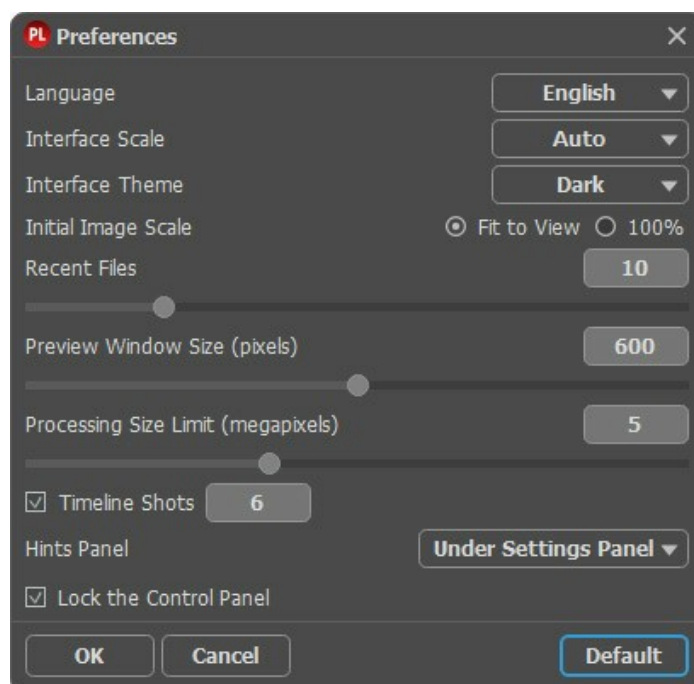
プリセットを**お気に入り**に追加するには、プリセット一覧の右側に表示される  をクリックします。選択したプリセットの横に、赤いハートのマーク  が表示されます。

プリセットを .paste! ファイルに保存するには、 を使用します。ファイルからプリセットを読み込みには、 を使用します。

**ユーザー プリセットのインポート/エクスポート方法の詳細はこちらを参照ください**(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

## プログラムの環境設定

⚙️ **[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。



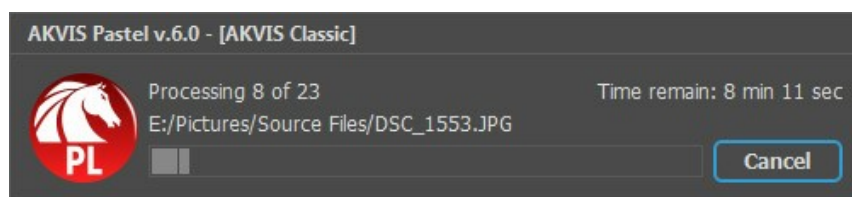
- **言語**: ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- **インターフェイスの拡大/縮小**: インターフェイス要素のサイズを選択します。**自動**に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- **インターフェイステーマ**: インターフェイスのテーマを選択します。**明るい**、**グレー** または **暗い**の3種類のテーマがあります。
- **初期の比率**: このパラメーターは、読み込んだイメージをメイン ウィンドウで表示(拡大/縮小)する方法を設定します。
  - **画面にあわせる**: イメージ全体が表示されるように、拡大/縮小率が調整されます。
  - **100%**: 実際のサイズが使用され、イメージの拡大/縮小は行われません。
- **最近使ったファイル** (スタンドアロン版のみ): 最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、📁 を右クリックすると表示されます。最大数: 設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- **プレビューウィンドウサイズ**: **クイック プレビュー ウィンドウ**のサイズを 200x200 ピクセルから1000x1000 ピクセルの間で自由に設定できます。
- **処理サイズ制限**: イメージの処理は非常に時間のかかる操作です。このパラメーターは、処理するイメージのサイズを一時的に減らすことによって、イメージの処理速度を速めることができます。ファイルサイズ(メガピクセル単位)が設定値以下の場合、イメージは通常通りの処理が行われます。読み込んだファイルサイズが設定値より大きい場合、イメージのサイズを一時的に減らして処理を行った後に、元のサイズに戻します。
- **タイムライン ショット**: このパラメーターは、イメージ処理中に作成されるショット数を変更します(**Home Deluxe** と **Business** ライセンスでのみ利用可能)。
- **ヒント パネル**: ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
  - **イメージウィンドウの下**
  - **設定パネルの下**
  - **非表示**
- **[コントロールパネルを常に表示]**チェックボックス: トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

**[環境設定]**ウィンドウでの変更内容を適用するには、**[OK]**をクリックします。

既定値に戻す場合は、**[既定値]**をクリックします。

## バッチ処理

AKVIS Pastel がサポートしている **バッチ処理** 機能は、同じ設定で一連の(複数の)画像を自動的に変換することができ、時間と労力の節約になります。バッチ処理は、パンフレットに同じスタイルのイラストをたくさん作成する場合やビデオのすべてのフレームを処理する場合に便利です。



これまでに、バッチ処理機能を使ったことがないとしても、操作方法は簡単に覚えられます。

AKVIS Pastel のスタンドアロン版をご利用の場合は、[こちらの手順をご覧ください](#)(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

Pastel のプラグイン版を Photoshop で使用する場合、[こちらのチュートリアルをご覧ください](#)。



## パッチ処理: プラグイン

AKVISパッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

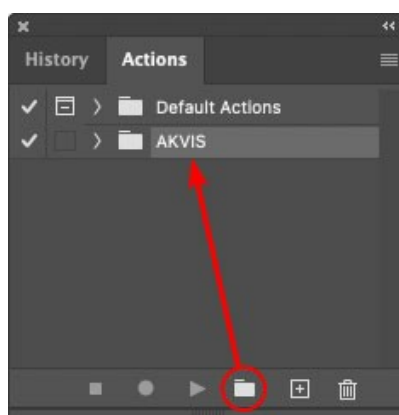
複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、**[パッチ処理]**コマンドを使って**アクション**を作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

**ステップ 1:** ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。

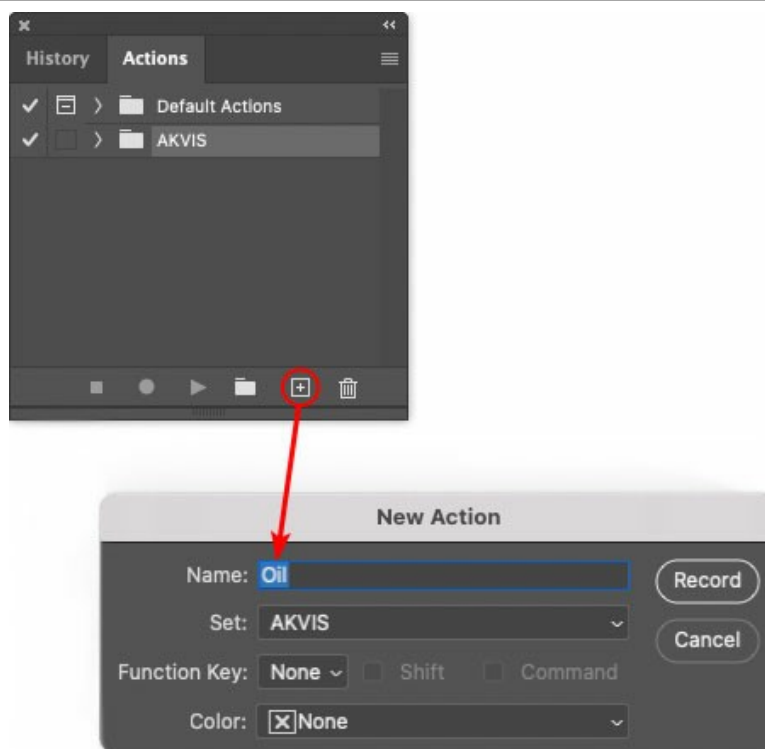
**ステップ 2:** 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、Adobe Photoshopで開きます。



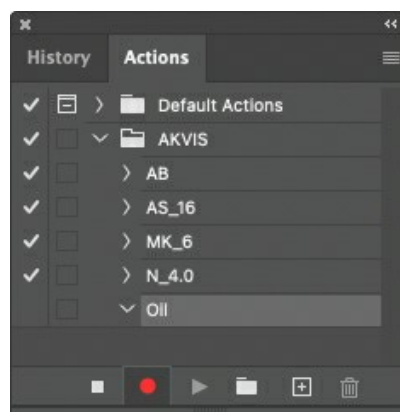
**ステップ 3 :** **[アクション]**パレットを開き、**[新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を設定します(例: AKVIS)。



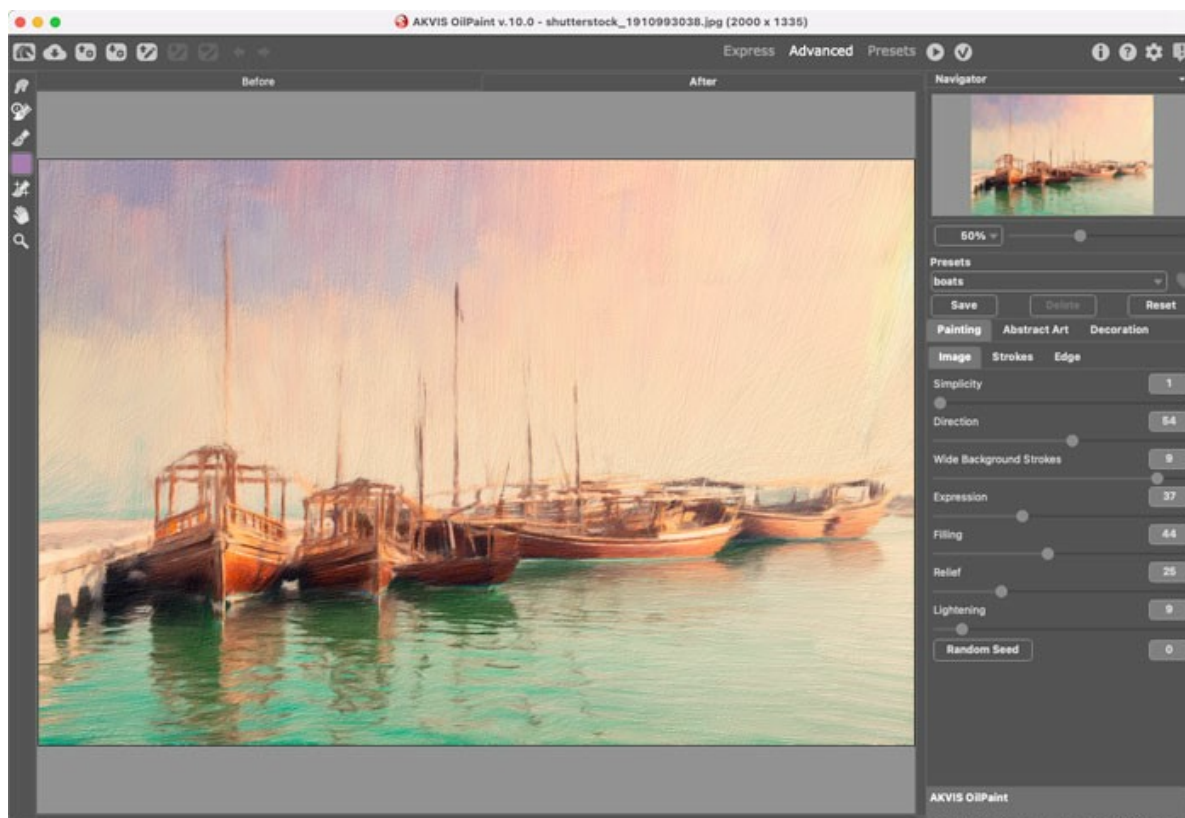
**ステップ 4:** パレット下部の**[アクションの新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: Oil)。




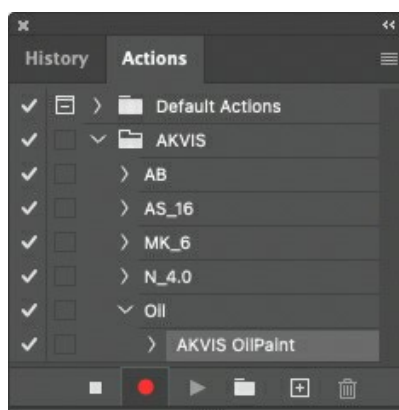
【記録】ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。

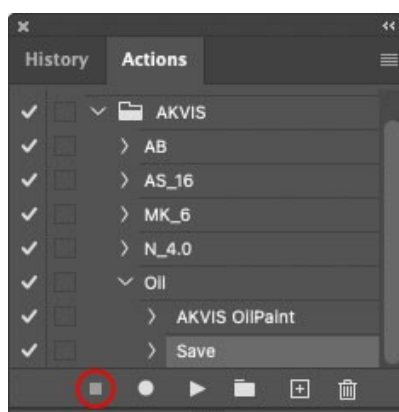


ステップ 6:  をクリックして適用します。



ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。

ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。

ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのパッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [パッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11: 表示されるパッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS"を選択し、[アクション]フィールドで"Oil"を選択します。

[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダ エントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"]コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。

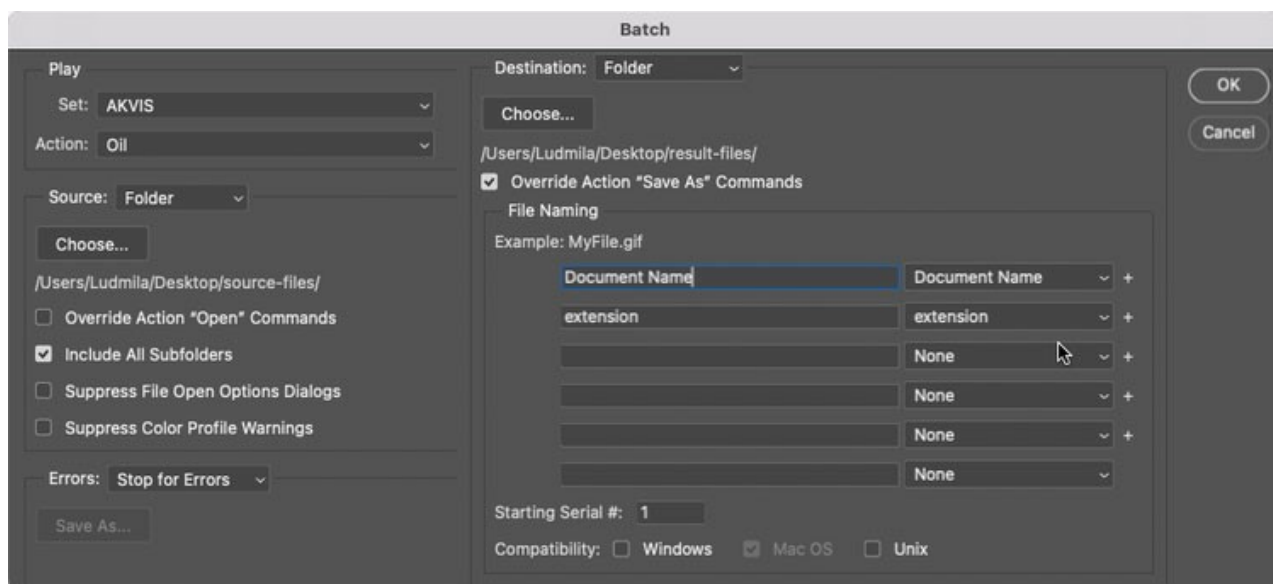
[保存先]フィールドでフォルダ エントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。

["名前を付けて保存"]コマンドを省略]オプションをオンにします。

[ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメント名を指定し、2つ目の



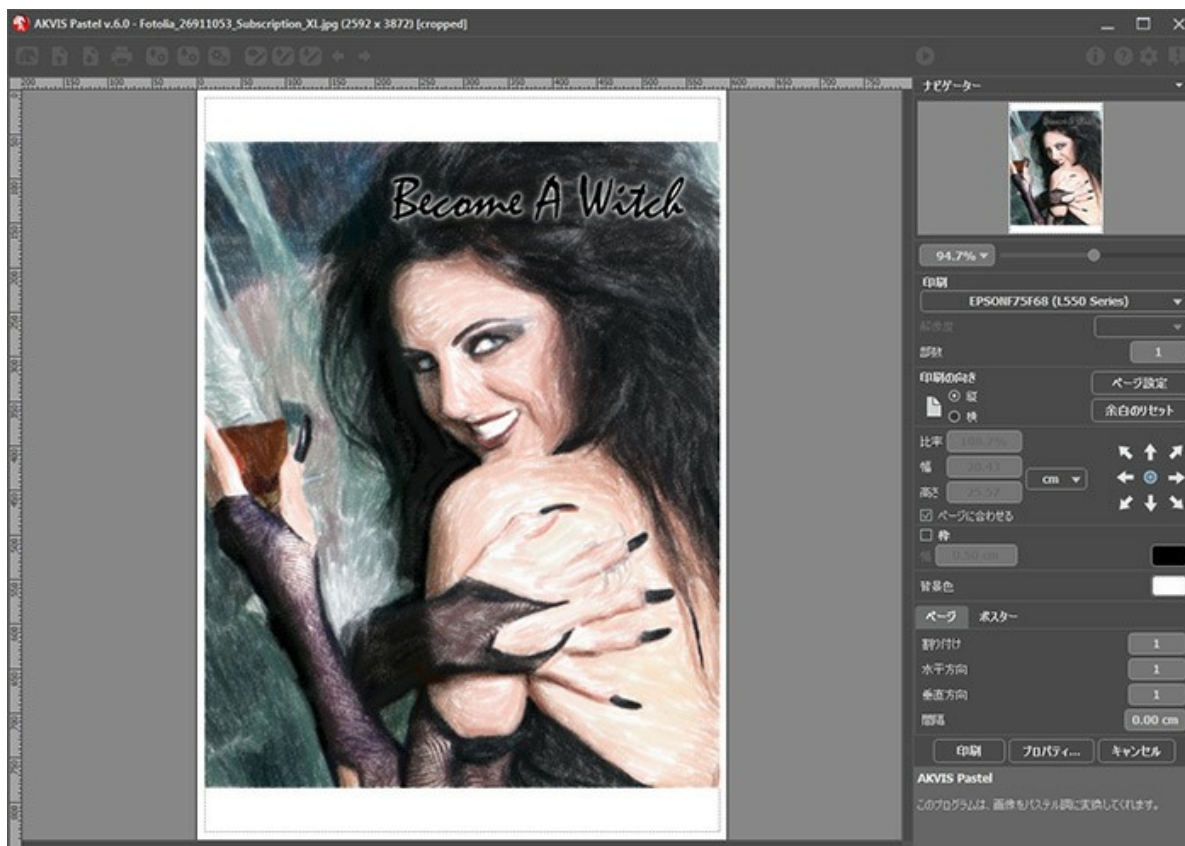
フィールドで拡張子を指定します。



**ステップ 12:** 【バッチ】ウィンドウの[OK]ボタンをクリックします。これで、Photoshopは'source-files'フォルダ内のフレームを1つずつ処理し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3時間かかります。

## 印刷

AKVIS Pastel のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。印刷アイコンを押すと **【印刷】** オプションが表示されます。



AKVIS Pastel での印刷オプション

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択し、希望の解像度と部数を指定します。

**【印刷の向き】**では、紙の方向を設定します。**【縦】**または**【横】**から選択します。

**【ページ設定】**をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

**【余白のリセット】**をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、**【比率】**、**【幅】**、**【高さ】**、**【ページに合わせる】**等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、**【比率】**に値を直接入力するか、**【幅】**と**【高さ】**に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、**【ページに合わせる】**チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

**【枠】**を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、**【背景色】**を変更できます。

**【ページ】**タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



- **【割り付け】**: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- **【水平方向】**と**【垂直方向】**: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- **【間隔】**: イメージ同士の間隔を指定します。

**【ポスター】**タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- **【ページ】**: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- **【のりしろ】**: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- **【切り取り線】**: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- **【ページ番号の表示】**: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、**【印刷】**ボタンをクリックします。  
変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、**【キャンセル】**をクリックします。

**【プロパティ...】**ボタンをクリックすると、システム ダイアログボックスが表示され、詳細な設定を行ったり、印刷を行ったりできます。



## 白鳥:水上の舞

白鳥は、優雅、高貴、忠実の象徴であるとされてきました。この美しい鳥は、世界の文化の中で最もロマンチックな姿を持つとされています。H. C. アンデルセンは、小さな醜いアヒルが美しい白鳥になるという感動的な童話を書きました。P. I. チャイコフスキーが作曲した「白鳥の湖」は、音楽会の歴史の中でも最も有名なバレエだといえるでしょう。

このチュートリアルでは、**AKVIS Pastel**を使って、写真をパステル画に変換する方法を紹介します。



**ステップ 1:** AKVIS Pastelで画像を開きます。



元の画像

**ステップ 2:** クイック プレビュー ウィンドウには、部分的に処理結果が表示されます。



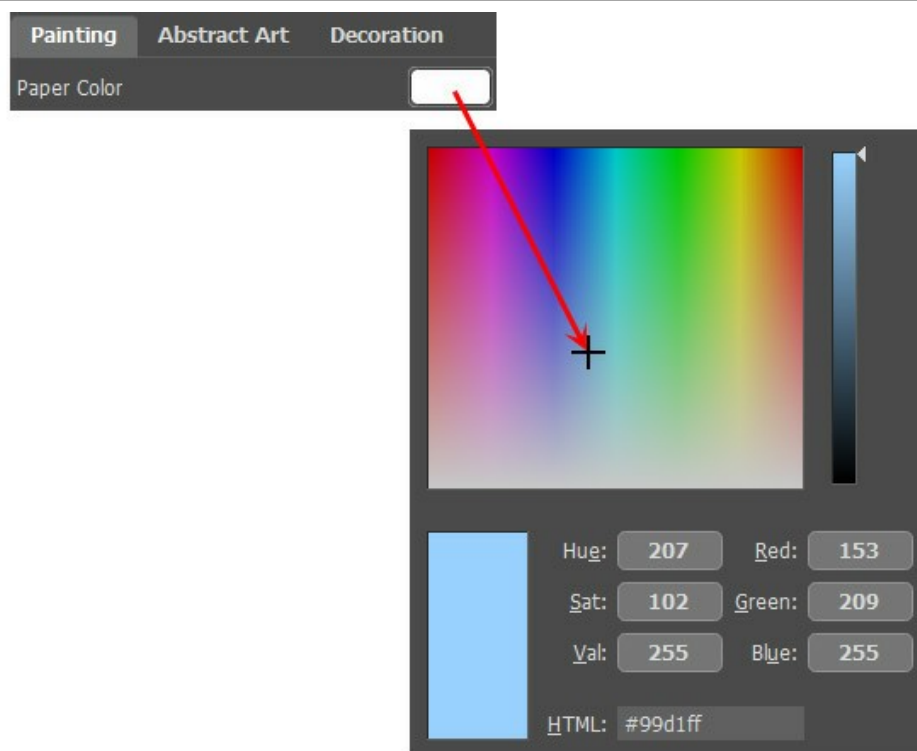
AKVIS Pastel ウィンドウ

ステップ 3: パラメーターを調整し、 をクリックして、処理を開始します。



処理結果: 白い背景

ステップ 4: 先ほどの処理結果は背景の色が白でした。背景の色を変更するには、**【紙の色】**の四角をクリックします。



紙の色の変更

処理結果の印象が変わります。



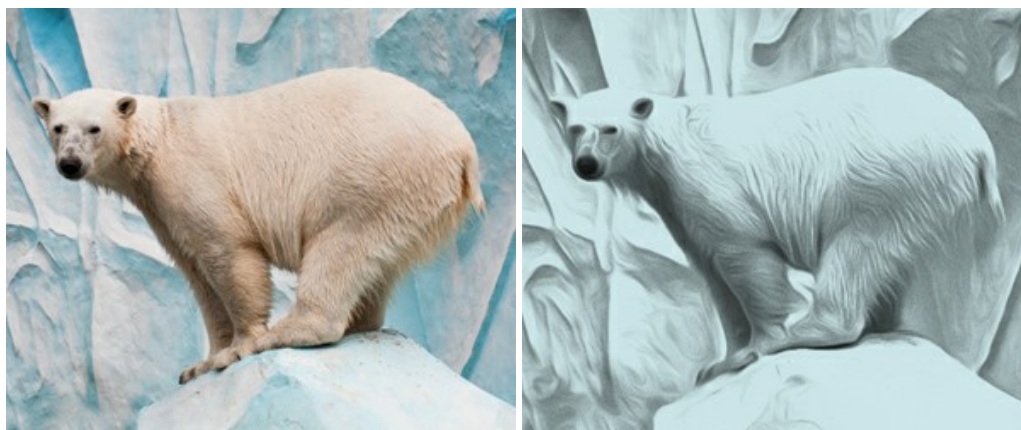
処理結果：青い背景  
サムネイルをクリックして拡大



## AKVISプログラム

### AKVIS AirBrush — エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換します。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタとして動作します。 [詳細情報](#)



### AKVIS Artifact Remover AI — JPEG-圧縮画像のレストア

AKVIS Artifact Remover AIは、AIアルゴリズムを使用して、JPEG 圧縮アーテファクトを取り除き、圧縮した画像本来の品質へと補整します。このプログラムは4つの画像修復モードを提供し、それぞれ今回特別に開発された独自のニューラルネットワークを使用します。このソフトウェアは、ホームユーザーは無料で利用できます。商用利用には、ビジネスライセンスを提供しています。 [詳細情報](#)



### AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。ArtSuiteは、いくつかの基本的な効果が用意されており、効果を適用したバージョンを無限に作成できます。 [詳細情報](#)



### AKVIS ArtWork — 多彩なペイント/描画技法

AKVIS ArtWork は、様々な芸術技術を写真に与えるための画像変換ソフトウェアです。油絵、水彩、グワッシュ、コミック、ペン&インク、リノカット、ステンシル、バステル、点描画法です。Artwork を使うと、デジタル写真が芸術作品に早変わり！ [詳細情報](#)



### AKVIS Chameleon — フォトコラージュ作成

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます： 写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コラージュ作成), いらぬ不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。 [詳細情報](#)





### AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります！

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。 [詳細情報](#)



### AKVIS Coloriage — 白黒写真を色付けする

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を！

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。 [詳細情報](#)



### AKVIS Decorator — 被写体の模様や色を変更

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。 [詳細情報](#)





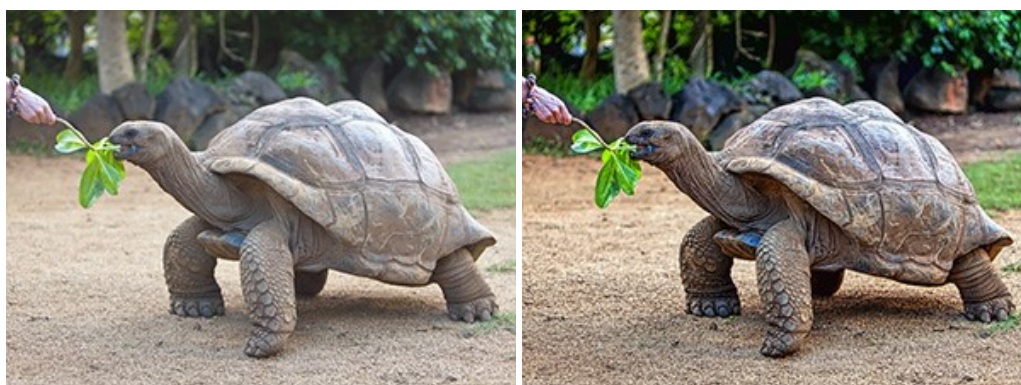
### AKVIS Draw — 手書きの鉛筆画への変換

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します！ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。 [詳細情報](#)



### AKVIS Enhancer — 詳細を引き立てるツール

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。 [詳細情報](#)



### AKVIS Explosion — 素晴らしい粒子の爆発効果

AKVIS Explosion は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます！ [詳細情報](#)



### **AKVIS Frames — あなたの写真をフレームで飾りましょう**

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます！ [詳細情報](#)



### **AKVIS HDRFactory — 実際よりも明るい画像に!**

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを！ [詳細情報](#)



### **AKVIS Inspire AI — イメージの芸術的スタイル化**

AKVIS Inspire AI は、様々な絵画のサンプルを使用してイメージをスタイル化します。AIに基づくプログラムが、選択した芸術作品のカラースキームとスタイルを写真に適用し、新しい芸術作品を作り出します。このソフトウェアは、芸術スタイルのギャラリーを備えており、カスタム サンプルを読み込むことができます。世界中の有名なアーティストのスタイルを模倣しましょう！ [詳細情報](#)





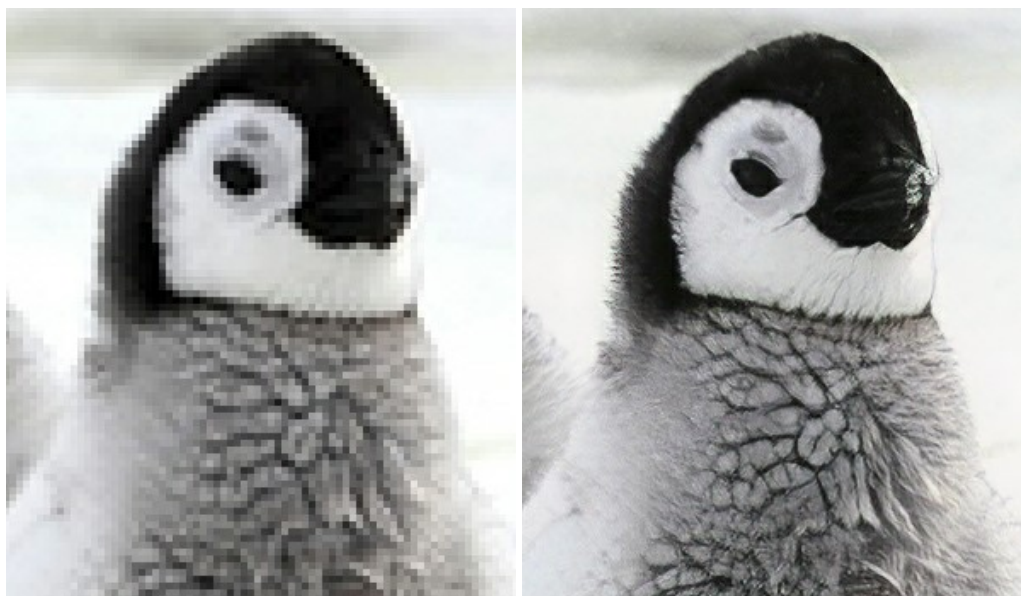
### [AKVIS LightShop — 光と星の効果](#)

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雲に映る反射、暖炉の燃っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに! [詳細情報](#)



### [AKVIS Magnifier AI — きれいに画像解像度を上げることができます!](#)

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifier AI は、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。Magnifier AI で写真の解像度と品質を向上させましょう! [詳細情報](#)



### [AKVIS MakeUp — 理想の肖像画を作成しましょう!](#)

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。 [詳細情報](#)





### AKVIS NatureArt — リアルな自然現象がデジタルアートで再現できる！

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます！ [詳細情報](#)



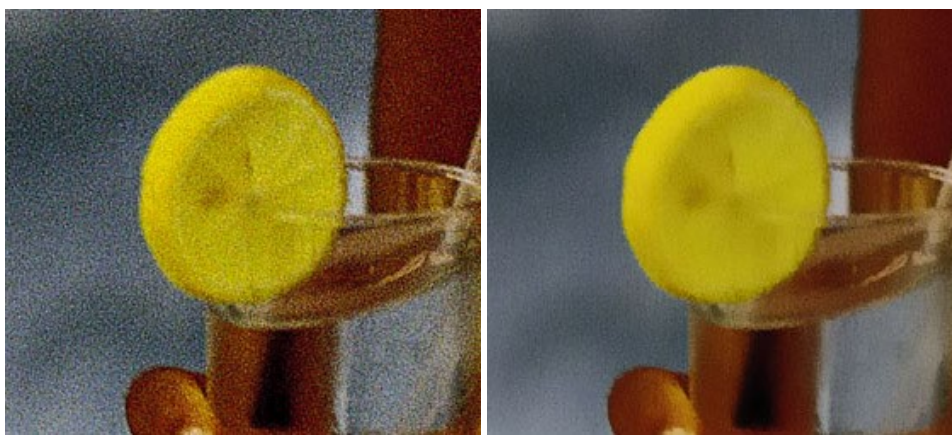
### AKVIS Neon — グローエフェクト

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます！ [詳細情報](#)



### AKVIS Noise Buster AI — デジタルノイズリダクション

AKVIS Noise Buster AI を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロの写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 [詳細情報](#)



### AKVIS OilPaint — 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。 [詳細情報](#)



### AKVIS Pastel — 写真をパステル画に変換

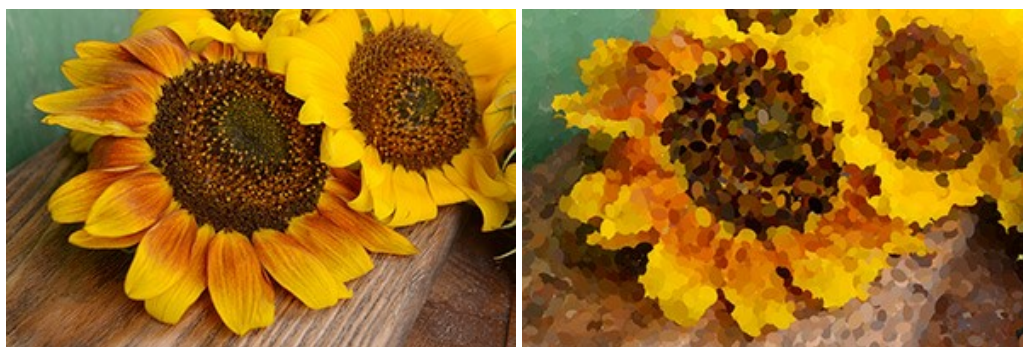
AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りださうというものです。 [詳細情報](#)





### **AKVIS Points — 写真に点描画法の効果を適用!**

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります! [詳細情報](#)



### **AKVIS Refocus AI — ビンボケの修正とぼかし効果**

AKVIS Refocus AI は、ピンボケしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つように指定部分のみピントの調整を行うこともできます。本ソフトウェアには、[リフォーカス AI]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼかし]の5つのモードがあります。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Retoucher — 画像修復ソフトウェア**

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができます。 [詳細情報](#)





### AKVIS Sketch — 写真を鉛筆画に変換

AKVIS Sketch は、写真を素晴らしい鉛筆画へと自動的に変換するためのソフトウェアです。本物のようなカラーの鉛筆画、白黒のスケッチ画を作り出し、黒鉛、色鉛筆の技法を真似た効果を写真に与えることもできます。写真からスケッチ画に変換するための技法として、クラシック、アーティスティック、マエストロの 3種類と、それぞれプリセットが用意されています。AKVIS Sketch を使うと、プロの芸術家になったような気分を味わえるでしょう! [詳細情報](#)



### AKVIS SmartMask — 選択範囲の作成を簡単にします

AKVIS SmartMask は楽しみながら使い、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。 [詳細情報](#)



### AKVIS Watercolor — 水彩画

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。Watercolor には、写真変換技法が二種類用意されています。水彩 (クラシック) または水彩 (輪郭)を選択できます。写真が本物の絵画のようになります! [詳細情報](#)

